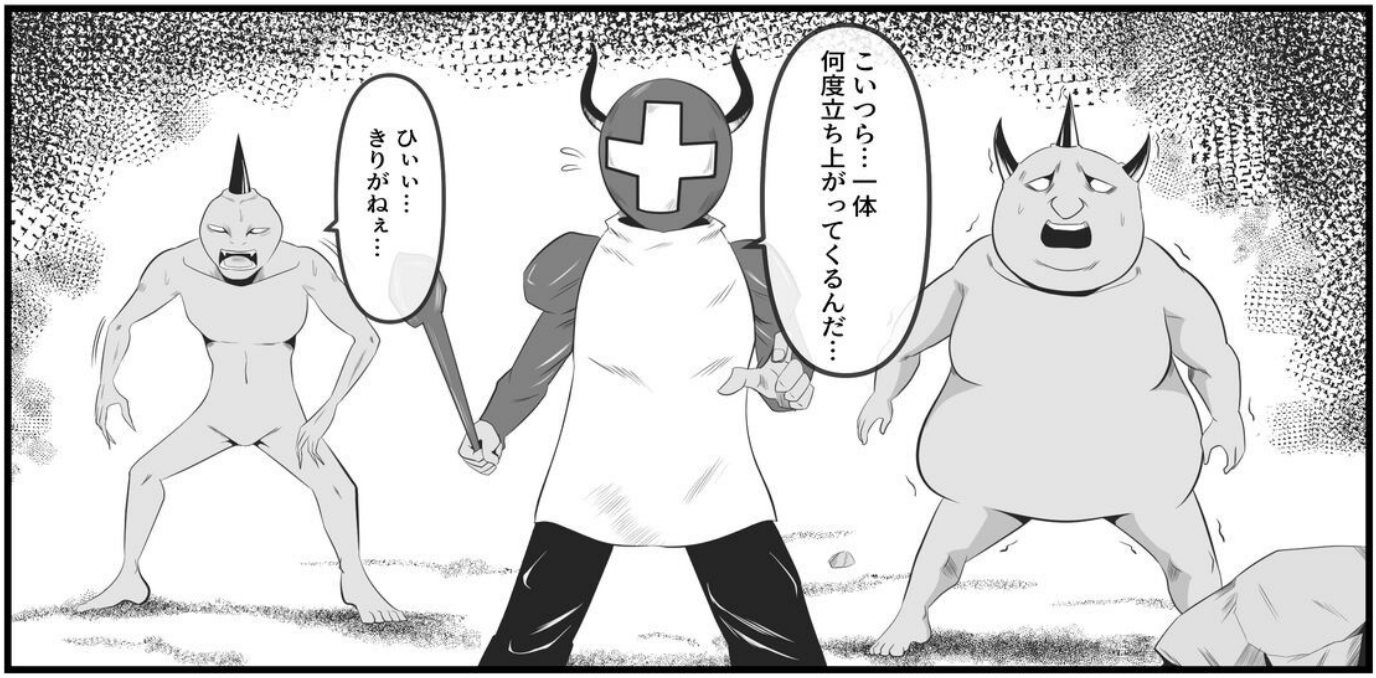
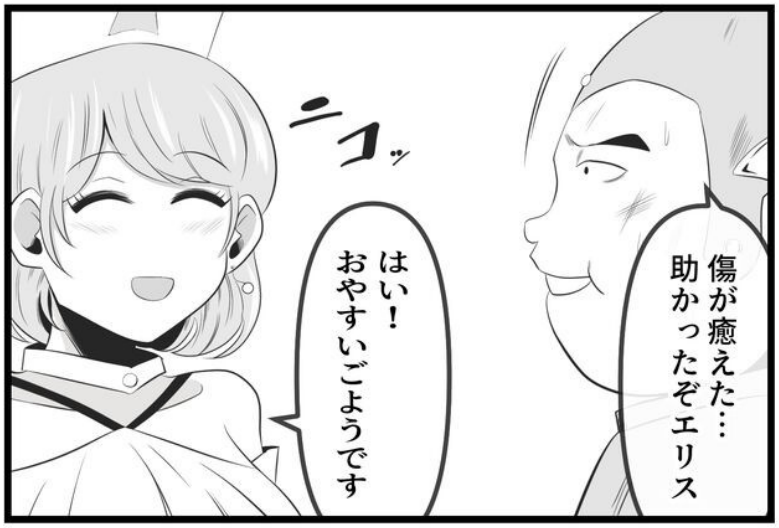
聖なる魔導士は
魔の眷属へ変貌する
イケね娘食堂


こいつら…一体
何度立ち上がってくるんだ…
ひぃぃ…
きりがねぇ…

まだまだだ！
俺たちはまだまだやれるぞ！
スゥ

ぐおぉぉ…
しっかりして下さい
エターニャさん
パァアアイー


傷が癒えた…
助かったぞエリス
ニコッ
はい！
おやすいごようです

うおりゃあああああ!!

ひぃー!また来たー!!

「紅蓮の不死鳥」
その凄まじき強さで
近年魔族軍を圧倒する
最強パーティー

最強と呼ばれる所以は
その生命力にあり倒れても
何度でも立ち上がってくる様は
さながら不死鳥のようだと
魔族達を震えあがらせた

今日も
圧勝だな!

エターニャ様!ハンズ様!
そして勇者様!
お疲れさまでした!

ニコッ

エリス今日も助かったよ
本当にありがとう

いえいえ滅相もない
あたしは黙って後ろからみなさんを
サポートする事しか出来ないので

さぁ今夜も勝利の宴だ！
勿論君も参加してくれよ
エリス

はい！
勇者様

ゴゴゴゴ

ふむ…たしかに
とても情熱的な剣を振るう男だ
勇者アルホース

魔族軍大幹部

ガーゴイル王　グリフィルム

オオオ

この度はグリフィルム様の大切な隊をいくつも失い
誠に申し訳ございませんでした
いかなる罰も受け入れる覚悟でございます…
何を言うか
むしろ良くやったぞ！
今日の戦闘でようやっと
謎が解けたわ
えっ…？
それはどういう事で？
それは
奴等の強さの秘密だ
何故あのような
レベルの低いパーティーに
我等が手こずっていたか
よく分かったわ…
おーい肉だ！
もっと肉持ってこーい！
ワイ
ワイ
ガヤ
ガヤ
かぁー
美味い！

ヘー勇者様すごーい❤
ゴーレムを5体も
やっつけちゃうなんてステキ❤
いやいや
そう大した事ではないさ
おーいエリス
飲んどるか？
いや…あたしは
お酒は飲めないのでジュースで
ちょっと
お手洗いに行ってきます
ほいほ～い！
はぁ～…やっぱり酒場は
どうしても苦手だなぁ…
でも今のパーティーに入れて良かった！
初級の回復魔法しか使えない光魔導士なんて
どこも受け入れてくれなかったから
これからも
頑張らないと…
オオオオオオオオ
!?

キャ――!!

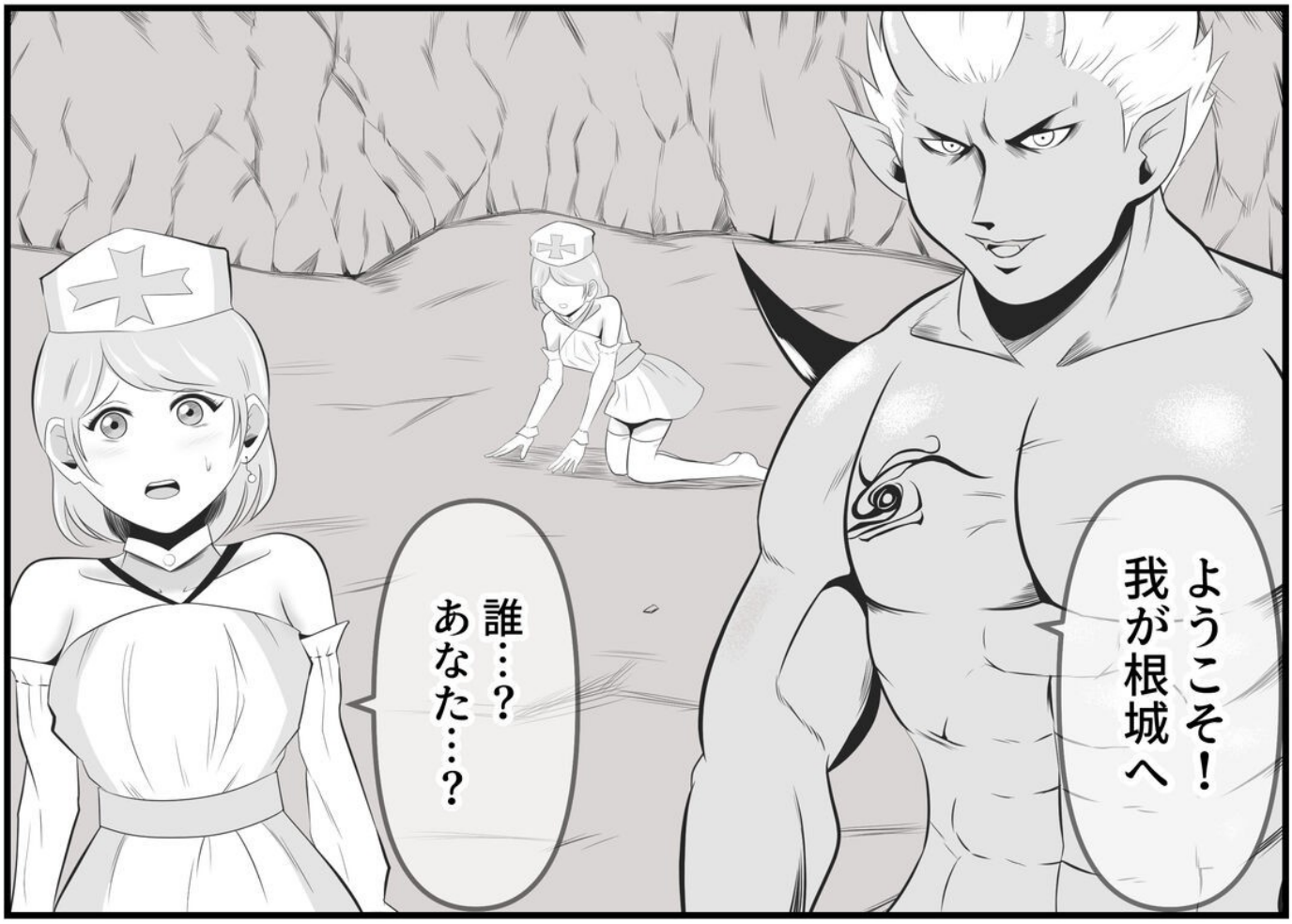
くくく捕まえた！
もう離さないぞ
〝聖なる巫女〟よ

いやぁー!!
誰か助けてー!!

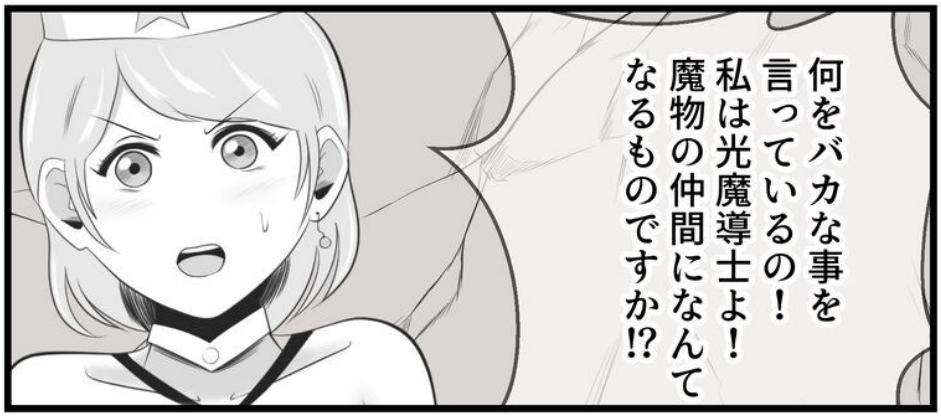
ん？
何か聞こえたか？

あっ？
気のせい気のせい
もぐ
もぐ

これで何とか
俺の名誉も挽回出来るぞ
フィサー
あれ……？
目覚めたか？
エリス
ここは…
どこ…？

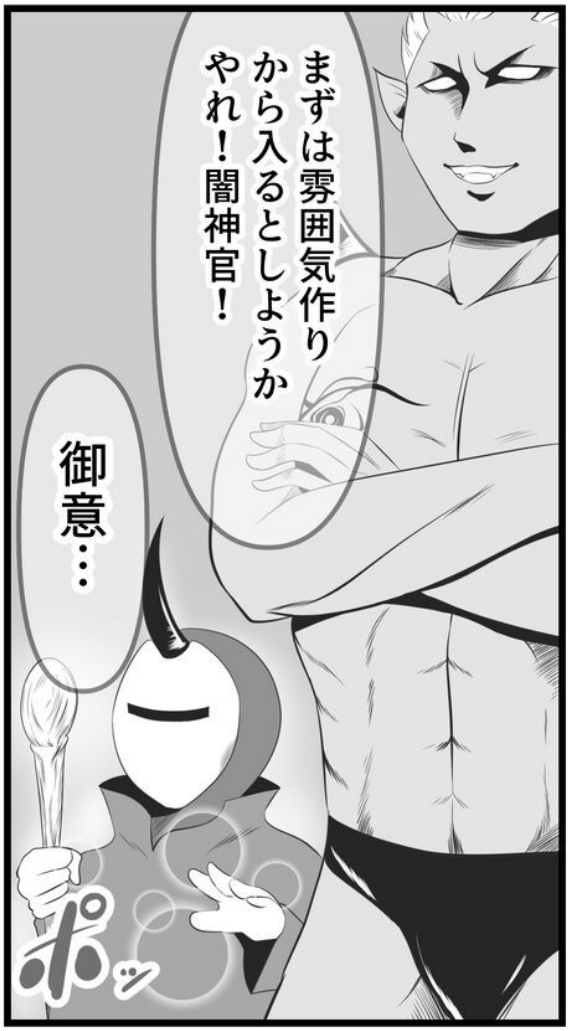

ようこそ！
我が根城へ
誰…？
あなた…？

単刀直入に言うぞ
お前の〝力〟が欲しい
我軍に入れ！


何をバカな事を
言っているの！
私は光魔導士よ！
魔物の仲間になんて
なるものですか!?

ふむ…良い目だ
その目が暗く濁っていき
魂が魔に染まっていくのを
ますます見たくなったぞ

こいつ…
何を言ってるの


まずは雰囲気作りから入るとしようかやれ！闇神官！
御意…
ポン

えっなに!?
パァァァァ

いやぁー!!
何この服ー!!
ポン

くくく…
良く似合うぞエリス！
まるで魔族のようだ
すっごく
いやらしい格好…やだ…
おっぱい見えちゃうじゃない…
ぎゅっ！
どうだ？
少しは心変わりして
我軍に入る気になったか？
ふざけないで！
あたしは「紅蓮の不死鳥」
光魔導士のエリスよ！
くくく
まぁそう言うのは
分かっておった
それに我願いは
お前に魔族軍に入ってもらう
事ではない…
我の願いは
お前に完全な〝魔物〟に
なってもらい
永遠に
我の眷属として働いて
もらう事なのだからな
はっ？…どういう事…

バカな事言わないで
早くあたしを
解放して！

三日だ…
ズ〃
三日で
お前を〃魔物〃へ
堕としてやろう

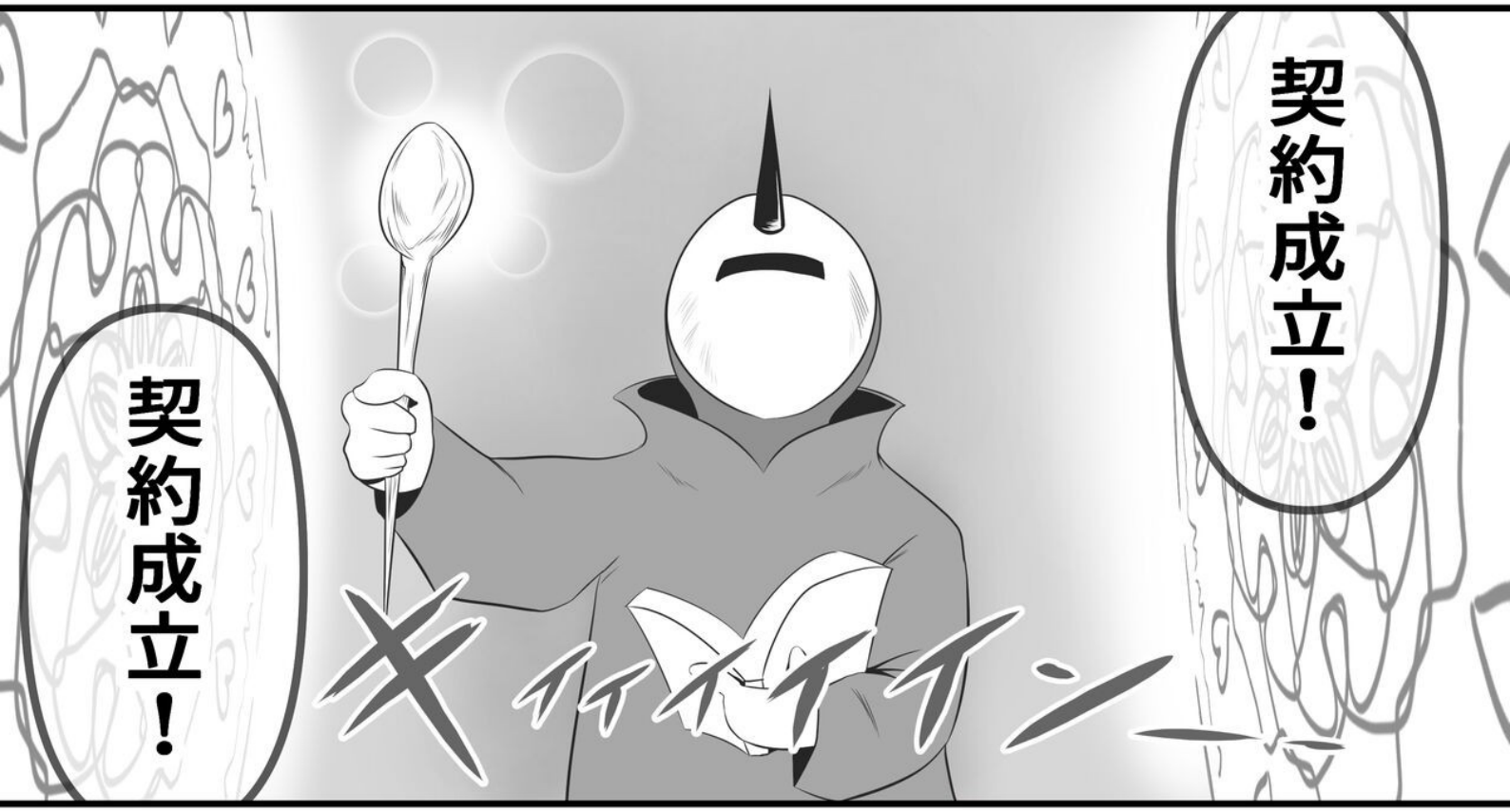
エリスよ契約を交わそう
お前が魔物へ堕ちる条件は
〃我に純潔を捧げる事〃だ…
もし我が条件を
満たせなければ
お前は当然人間として
無事に解放される
これは〃闇の契約〃
虚偽は当然許されない故
絶対に約束は守られる

闇神官よ
契約の魔法陣を…
御意
イン〜

当然三日以内に純潔を
捧げなければお前は無事
人間として帰る事が出来る
そして、それだけでは
不平等ゆえ、もし耐えきった
暁には…
イン〜

お前にいくつもの
上位魔法を授けよう
え!?
上位魔法…

もし耐えきればお前はより
強力な魔導士となり
勇者達をサポート出来るぞ
そうよ…どの道
このままじゃ幽閉され
続ける…ならいっそ…
スッ

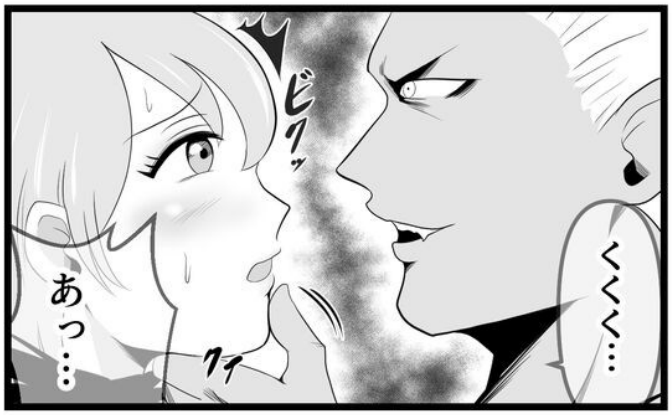

契約成立！
契約成立！
メイイイイン

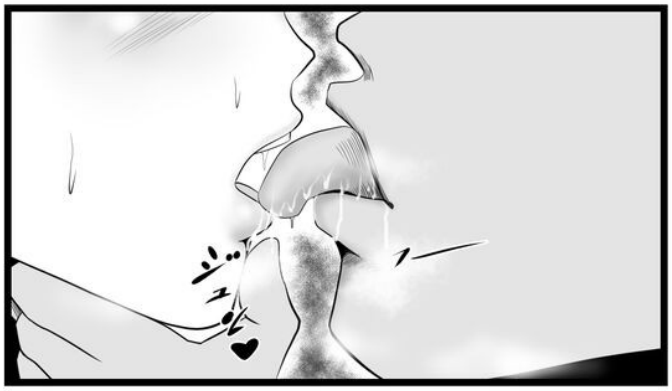
ふん…バカな奴めこれで
お前は魔物に堕ちたも同然
後はじっくり料理してゆくまでよ
ところでエリスよお前
勇者に恋心を抱いておるな
ビキ
えっ!?
いやいやいや!?
そんな…あたしは
別にお慕いはしてるけど
そうゆうのでは…
カァァァ

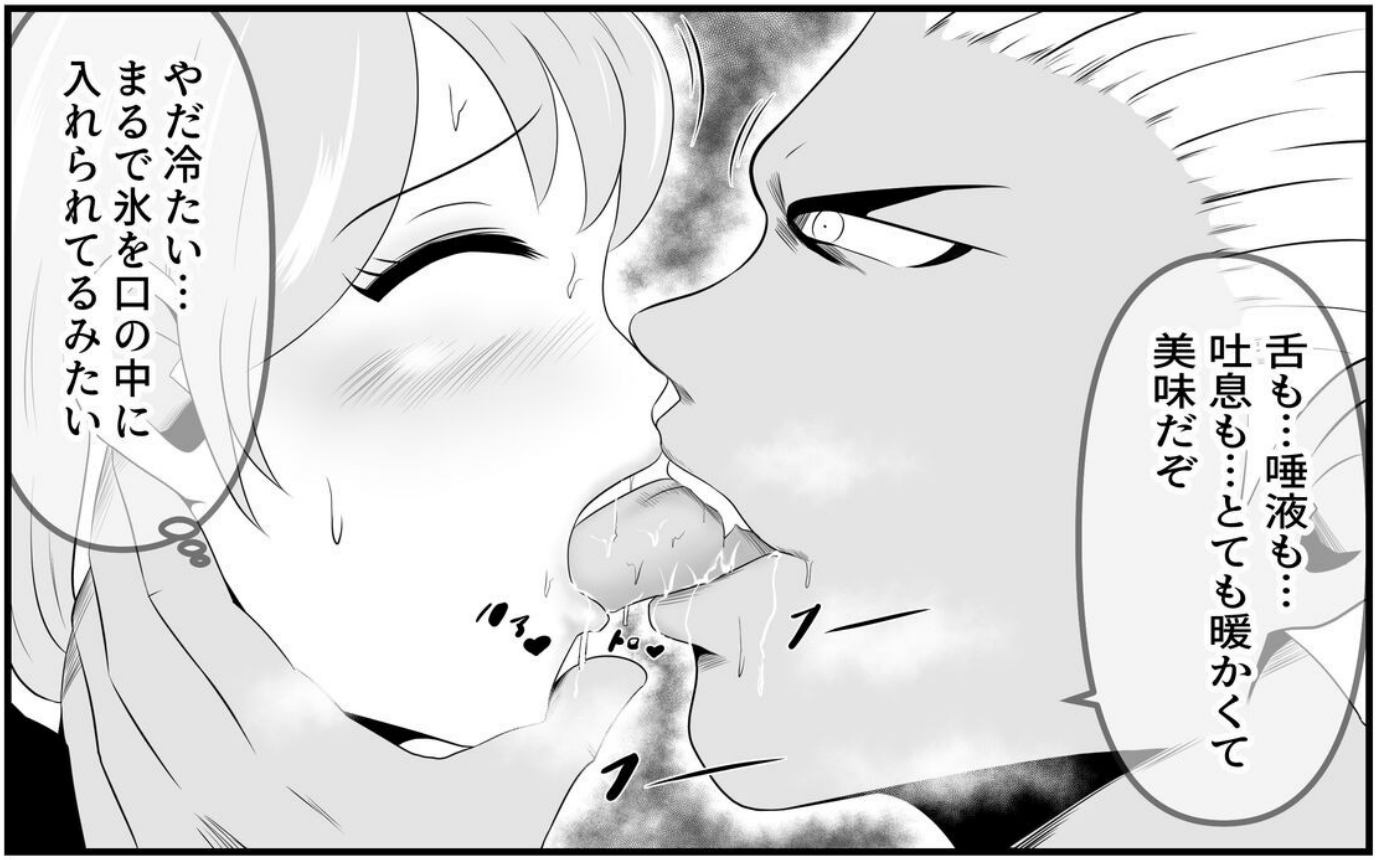
くくく
分かり易くていいぞ
やっ!?
冷たい!!
ひやっ
ピトッ

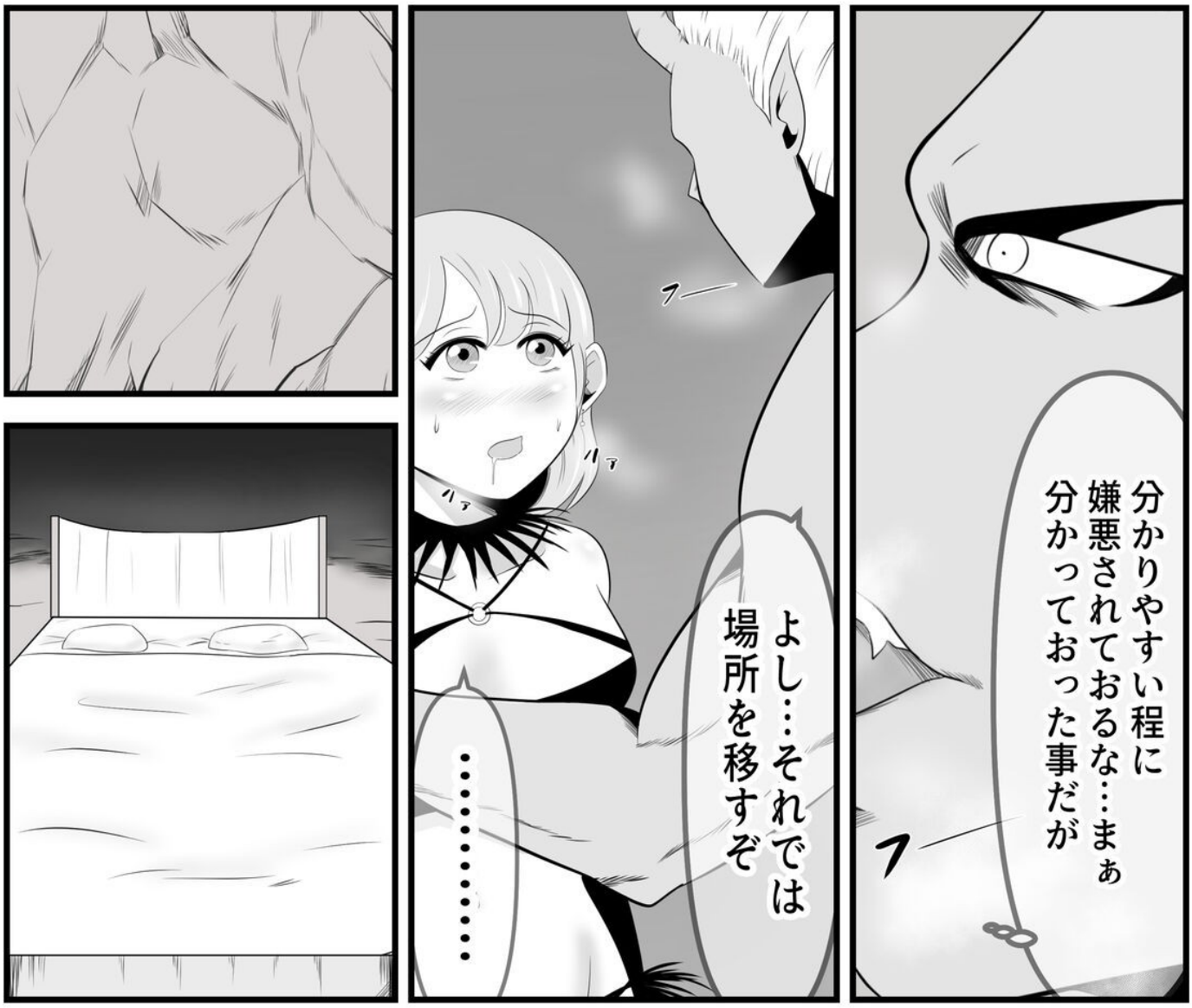
人間の身体は
暖かいなぁ…
ひやり…
いやぁこいつの身体
すごく硬くて…
すっごく冷たい…

これが魔物の
身体なの…


ビクッ
くくく…
あっ…


ジュル♥


舌も…唾液も…
吐息も…とても暖かくて
美味だぞ
やだ冷たい…
まるで氷を口の中に
入れられてるみたい


分かりやすい程に
嫌悪されておるな…まぁ
分かっておった事だが
よし…それでは
場所を移すぞ
……

きゃっ!!

あっ!?
パンパン♥

どれどれ
マンコも見せてみろ
そこはダメ!

こんなのイヤだよ…
あたしの裸
まだ勇者様にも見せた事ないのに…
やぁあ…
見ちゃダメぇ…

くくく
小ぶりだがキレイな
おっぱいだぞエリス…

ズズーン
ビクン
どーだエリス見てみろ
このチンポがお前を魔物へと
生まれ変わらせるチンポだ

ビクン
人間のそれとは
比べ物にならない位
硬くて太っといぞ…

カアア
ゴクリ
いや何あの形…人間のも…
あんな風なの
すごくいやらしい…

お前には
ありとあらゆる事を
してもらうからな
ふぐぅぅ…

何の代償も払わずに
強力な力を得よう等と
実に傲慢だと思わんか

ドクン
たしかに…
三日間耐えれば
上位魔法を手に入れらる

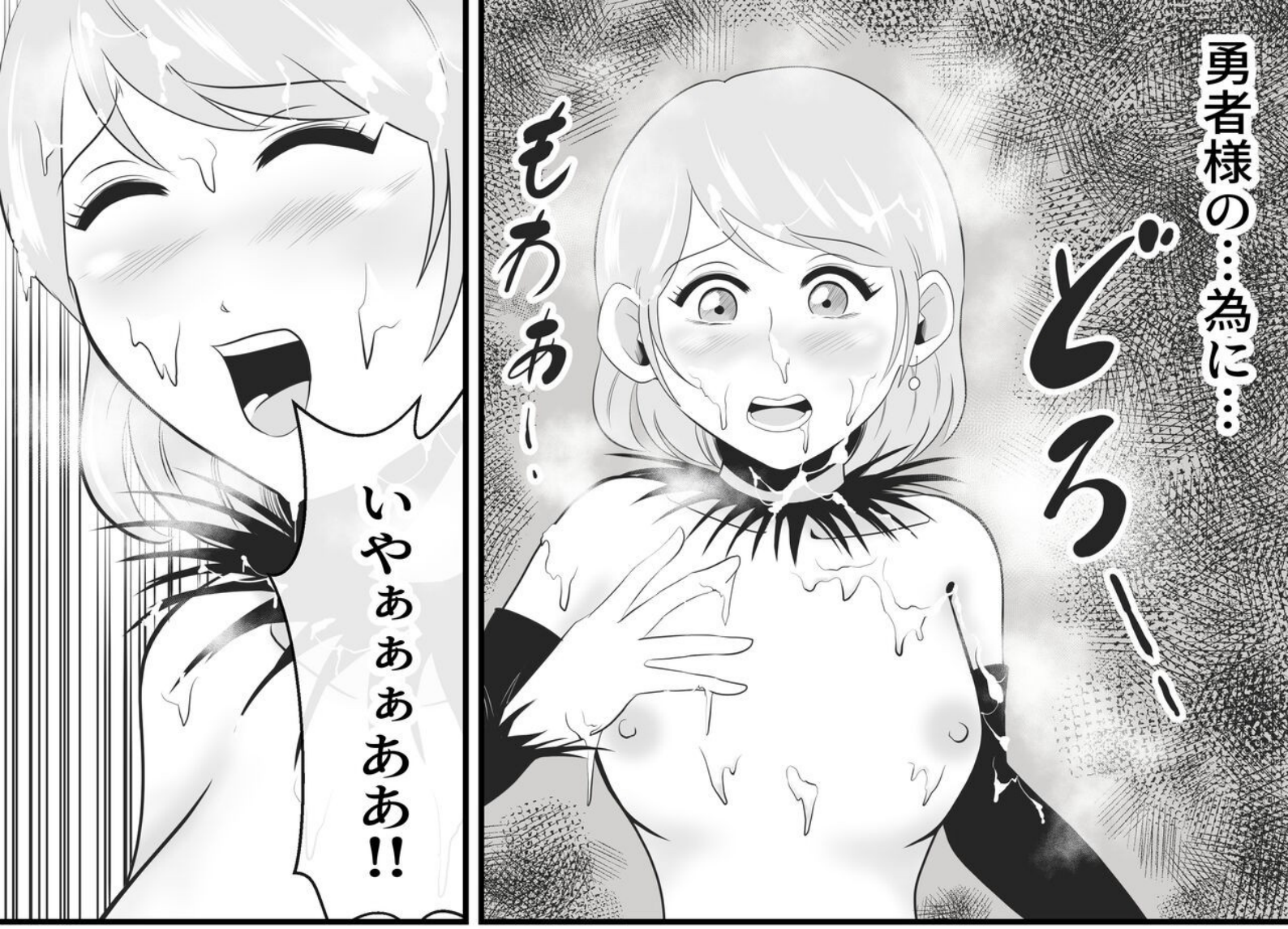
そしたら勇者様だって
あたしの事…

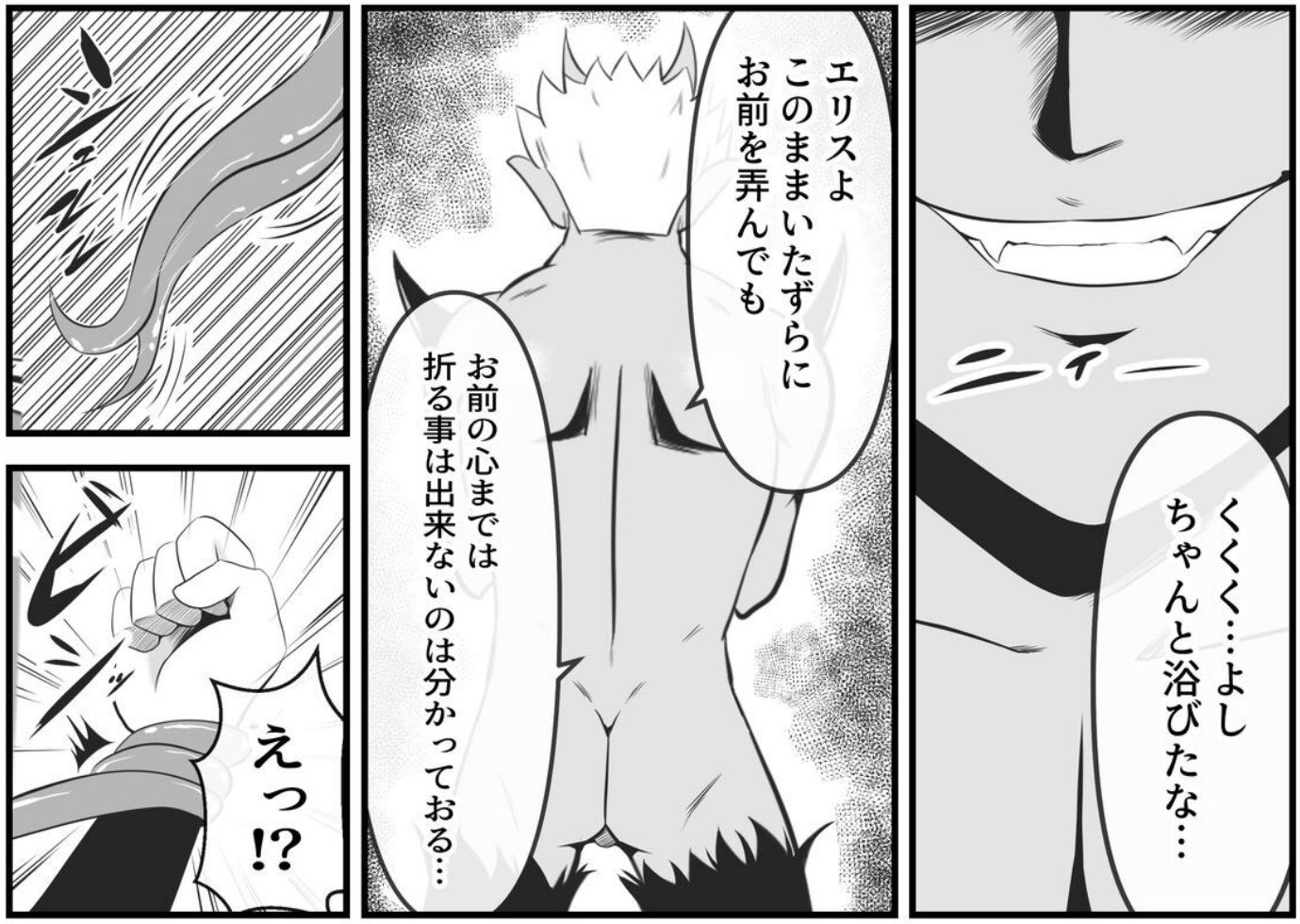
もっともっと―
はははははは！
もっとだもっと奥まで
咥えないかエリス！
ジュッ♥
ハァ♥
ジュル♥
ジュッポ♥
認めてくれるはず―

いいぞエリス
そろそろ射すぞ！
ハァ♥
ハッ♥
ジュッ♥
ジュッ♥

我の子種を
しっかり受け取れよ!!

ビュルル


勇者様の…為に…
どろー
もわあー
いやぁぁぁぁぁ!!


ニィー
くくく…よし
ちゃんと浴びたな…
エリスよ
このままいたずらに
お前を弄んでも
お前の心までは
折る事は出来ないのは分かっておる…
ビュルル
ビッ
えっ!?

眠れ…そして…

生まれ変わったら
また会おう

ギチ
ギチ
ギチ

いやぁぁー!!
何これ!?

怖い…怖いよ…

ドクン…

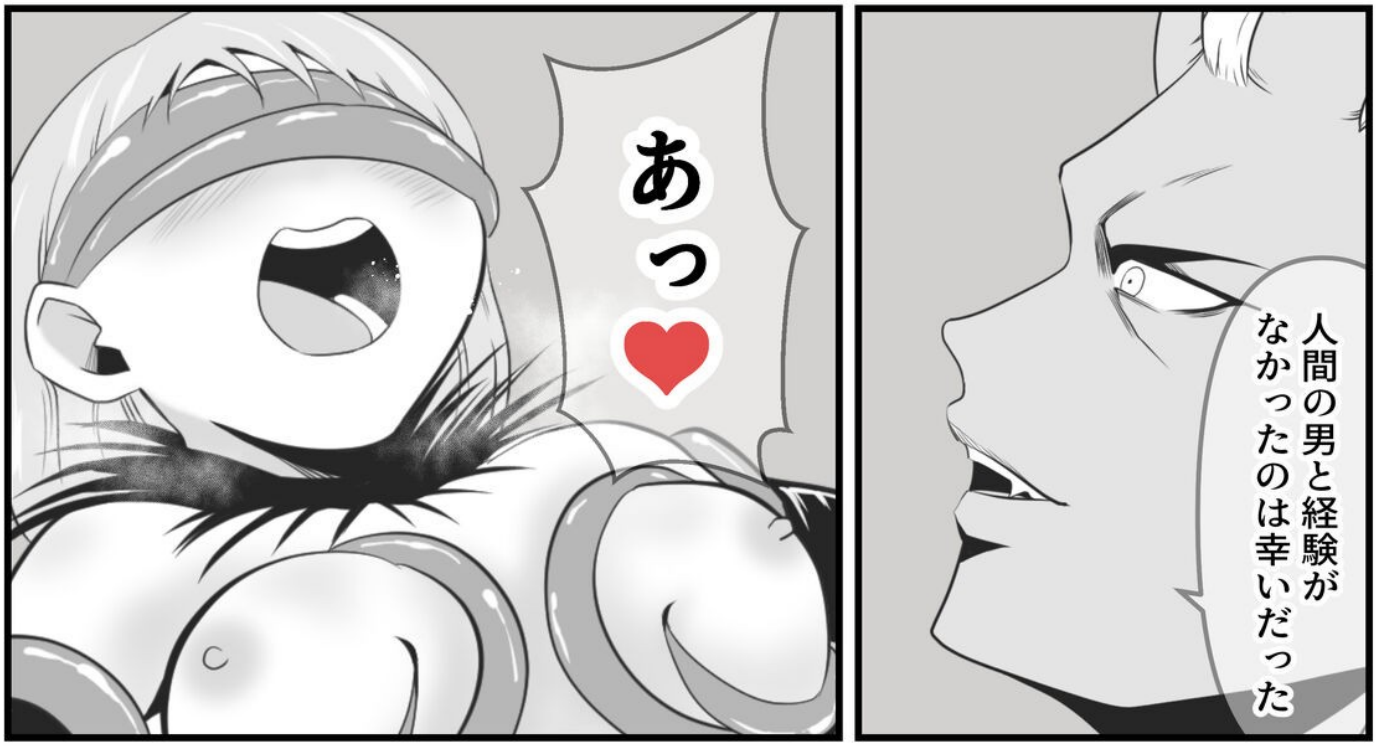
あたし…どうなっちゃうの…

グリフィルム様
これは一体

ギチ
ギチ

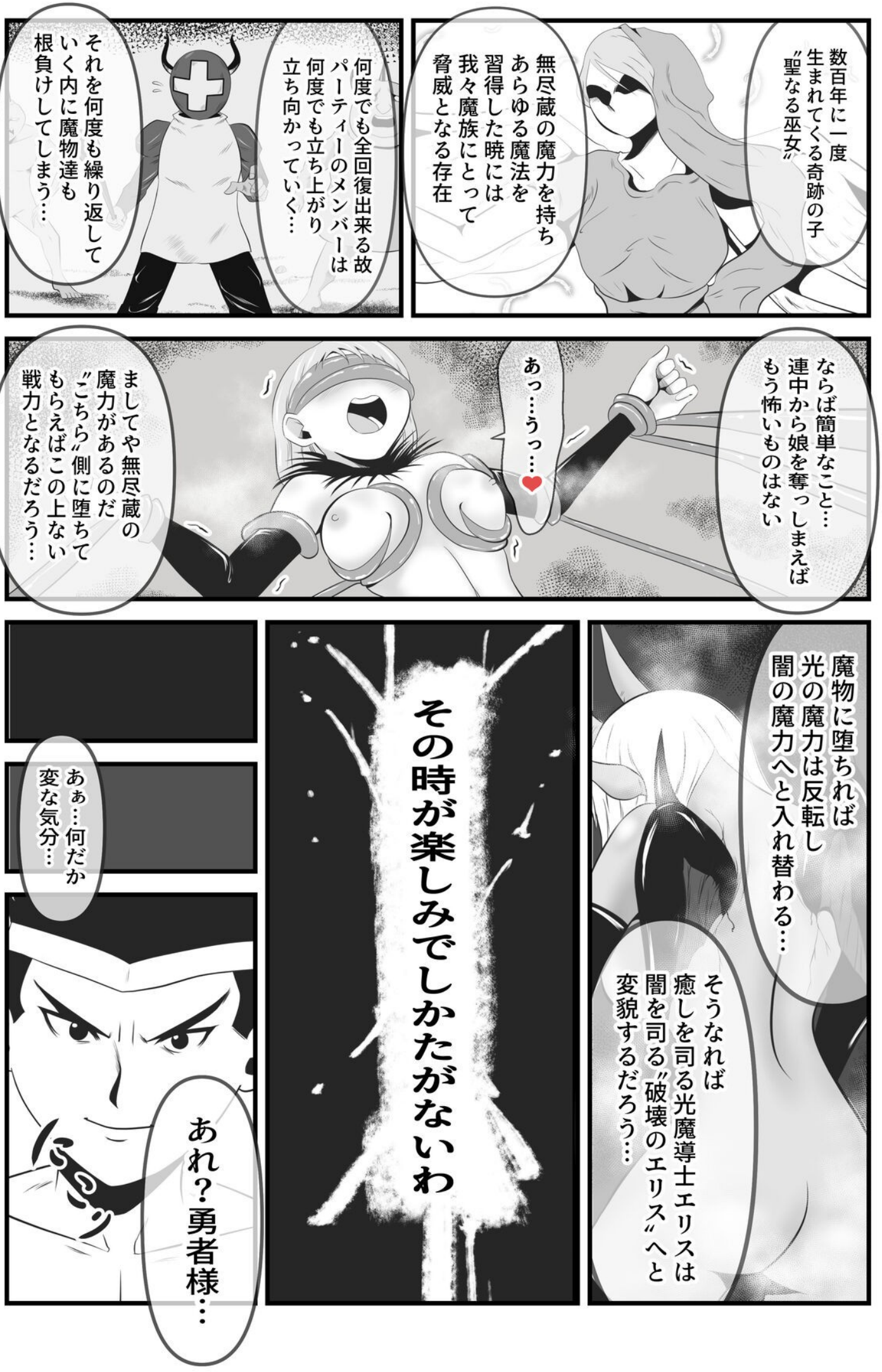
夢の中で性行為を
疑似体験してもらう

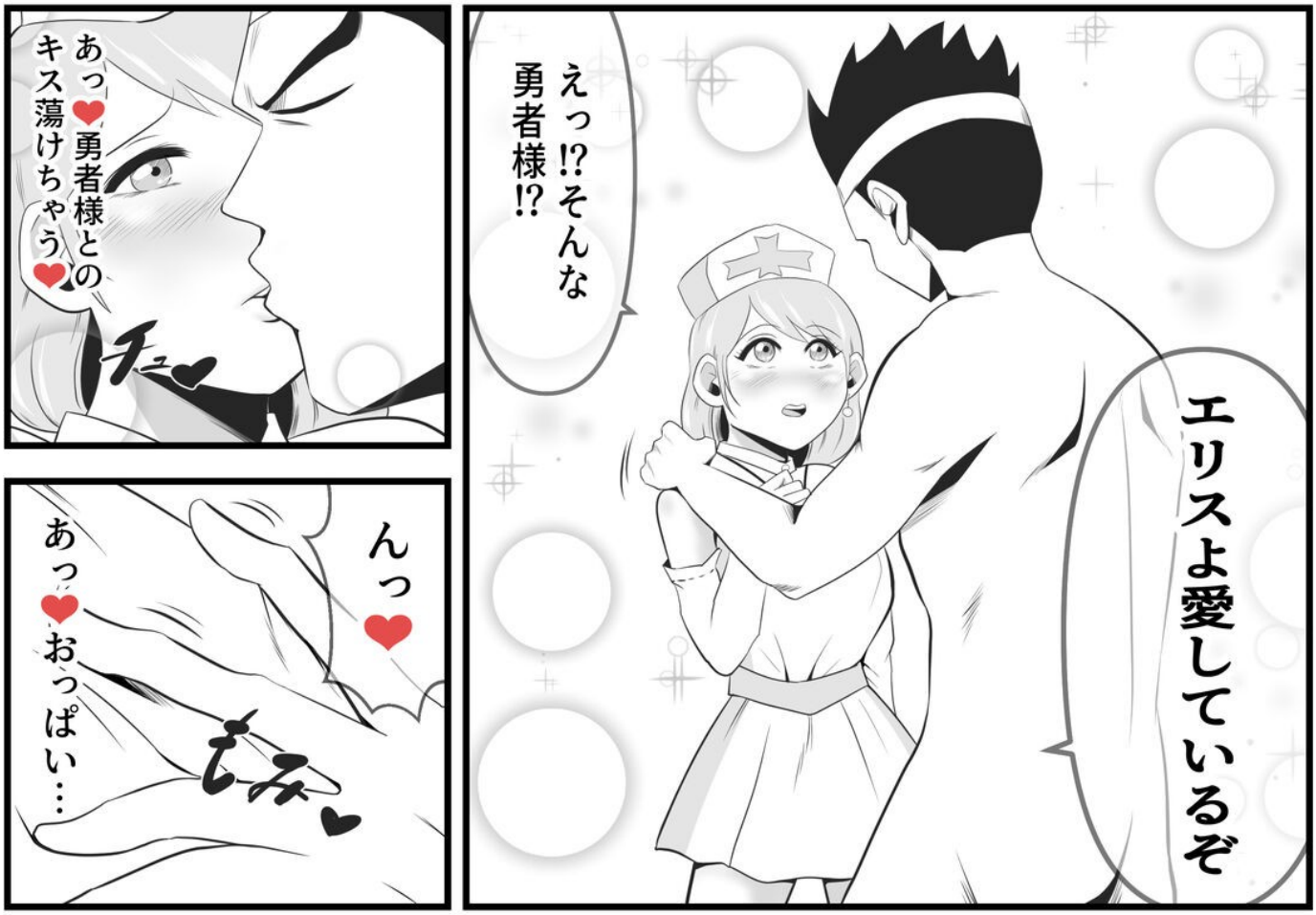
ありとあらゆる
性体験をしてもらい
より快楽に溺れやすくなってもらう


人間の男と経験がなかったのは幸いだった
あっ♥

しかしまさかこの様な小娘が魔力の女神に愛され生まれてきた〝聖なる巫女〟だったとは
あぁ…まだ他の魔族達は気付いておらんようだがな…

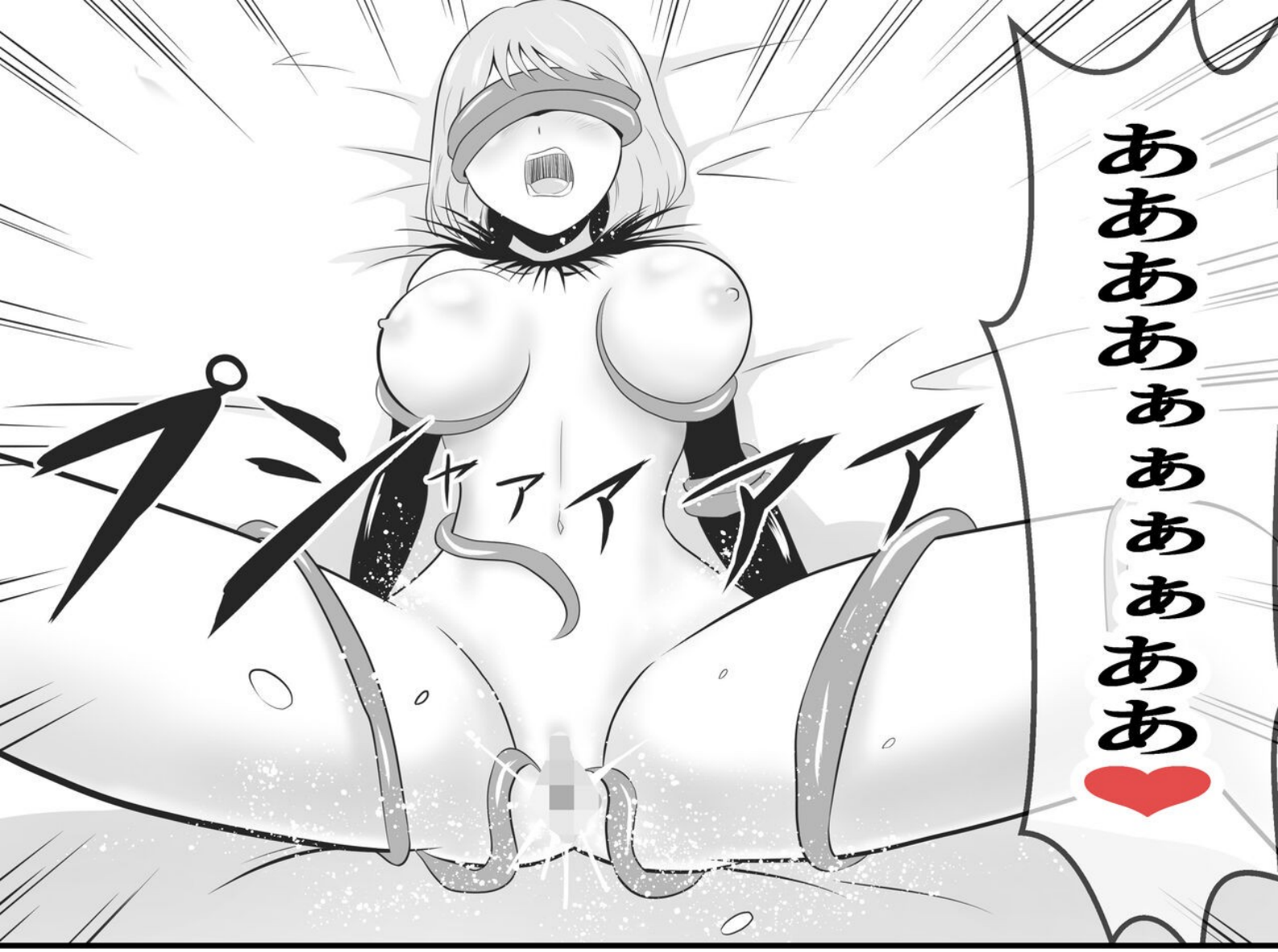
最初の違和感は初級魔法のみでパーティー全員を全回復させ続けていたこと
満身創痍のパーティー全員を初級魔法のみで回復させる等非効率も甚だしい
よく目を凝らして観察してみると本当に簡単でバカバカしい事だった
まずエリスは初級魔法しか使えない…
にも関わらず魔法をエンドレスで使い続けられる彼女には…
〝無尽蔵の魔力〟が内在しておったのだ

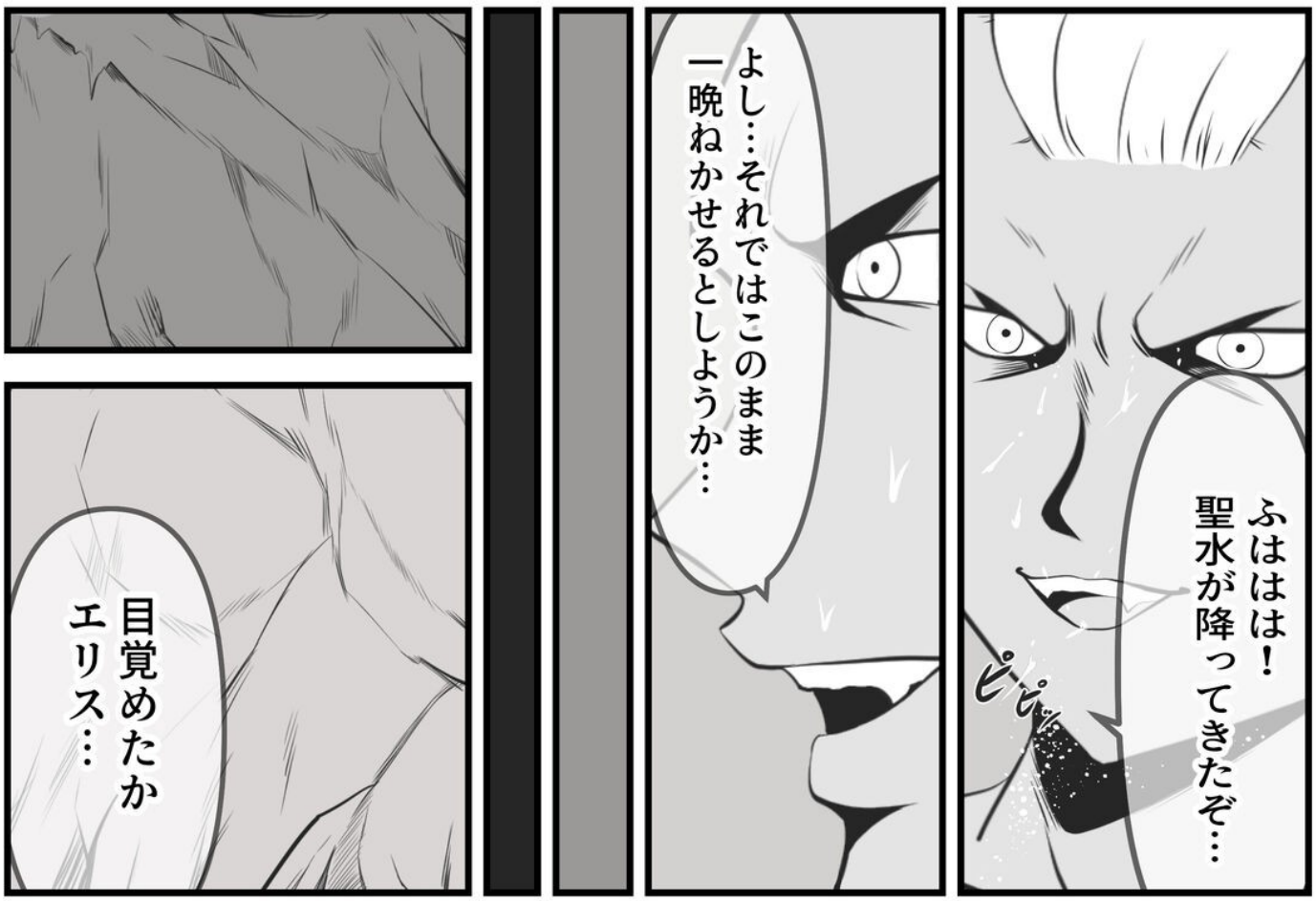

数百年に一度
生まれてくる奇跡の子
〝聖なる巫女〟
無尽蔵の魔力を持ち
あらゆる魔法を
習得した暁には
我々魔族にとって
脅威となる存在
何度でも全回復出来る故
パーティーのメンバーは
何度でも立ち上がり
立ち向かっていく…
それを何度も繰り返して
いく内に魔物達も
根負けしてしまう…
ならば簡単なこと…
連中から娘を奪ってしまえば
もう怖いものはない
あっ…うっ…
ましてや無尽蔵の
魔力があるのだ
〝こちら〟側に堕ちて
もらえばこの上ない
戦力となるだろう…
魔物に堕ちれば
光の魔力は反転し
闇の魔力へと入れ替わる…
そうなれば
癒しを司る光魔導士エリスは
闇を司る〝破壊のエリス〟へと
変貌するだろう…
その時が楽しみでしかたがないわ
あぁ…何だか
変な気分…
あれ？勇者様…


エリスよ愛しているぞ
えっ!?そんな勇者様!?
あっ❤勇者様とのキス蕩けちゃう❤
チュ❤
んっ❤
あっ❤おっぱい…
もみ❤

あっ❤あんっ❤
あたし今勇者様とエッチしてる❤
ゆっさ❤
ゆっさ❤
パン
パン
んっ❤あっ❤
サイコー❤
エリスよ俺はもっと淫乱になったお前が見たいぞ
えっ？例えばどんな

魔物の様に
乱れたお前が見たい…
こうですか
勇者様❤
おぉ!!素晴らしいぞ
エリス!!
ふふふ
勇者様もお好きですね❤
もはや
魔物になってしまえ
エリス!
パン
パン
パン
魔物になった暁には
俺の子を孕め!!
そして結婚しよう!!
はい❤勇者様
あなたが望むなら
あたしは何にでもなります
ズズー
ビキ
パキ
魔物になります!!
あたし魔物にでも
何でもなります❤
ズズズー


ああああぁぁぁぁぁぁ
ヤアアアア


ふはははは！
聖水が降ってきたぞ…
ピピピ
よし…それではこのまま
一晩ねかせるとしようか…
目覚めたか
エリス…

むくり
どーだ
生まれ変わった気分は

あれ…あたし
今何して…勇者様は…
ポケー

さぁ純潔を捧げ
魔物となれエリス
ズオーー
あれ?そうだ
あたし勇者様に魔物に
なれって

違うっ!?
ビク

バカな事言わないで
そうだ
あたし囚われて…
はははは!
引っかからん
かったか

しかし今のお前は昨日までのお前と全く違うぞ
がばっ
あれ…昨日まで…あんなに不快だったこの硬い身体が…冷たい皮膚が…
ピク♥
ヌッ♥
何これ…
ピクン♥
とても心地良い…
やだ♥身体が反応しちゃう…
ビクッ♥
昨日とは感度がまるで違うな…くくく
ズバ

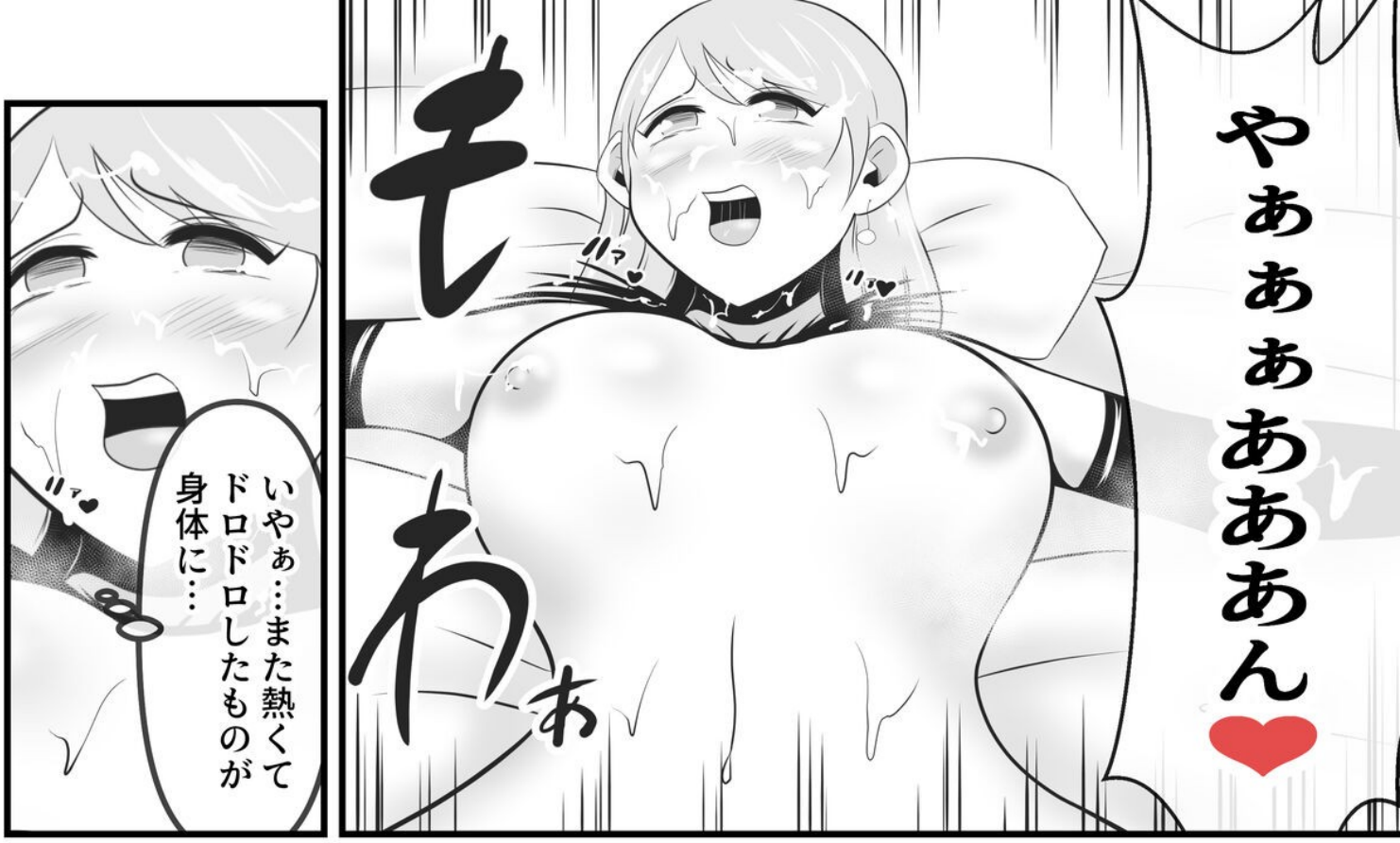
ふやぁぁぁぁあああ♥
硬くて太くて冷たいものが
あたしの太ももに擦れて…♥
ズチュ♥
ズチュ

んっ♥

あっん♥あんな
出たり入ったり
すっごくいやらしい…
ズチュ♥

これでお前は
終わりだエリス!!

ビュビッ


やぁぁぁぁぁぁん❤
もわぁ
いやぁ…また熱くてドロドロしたものが身体に…

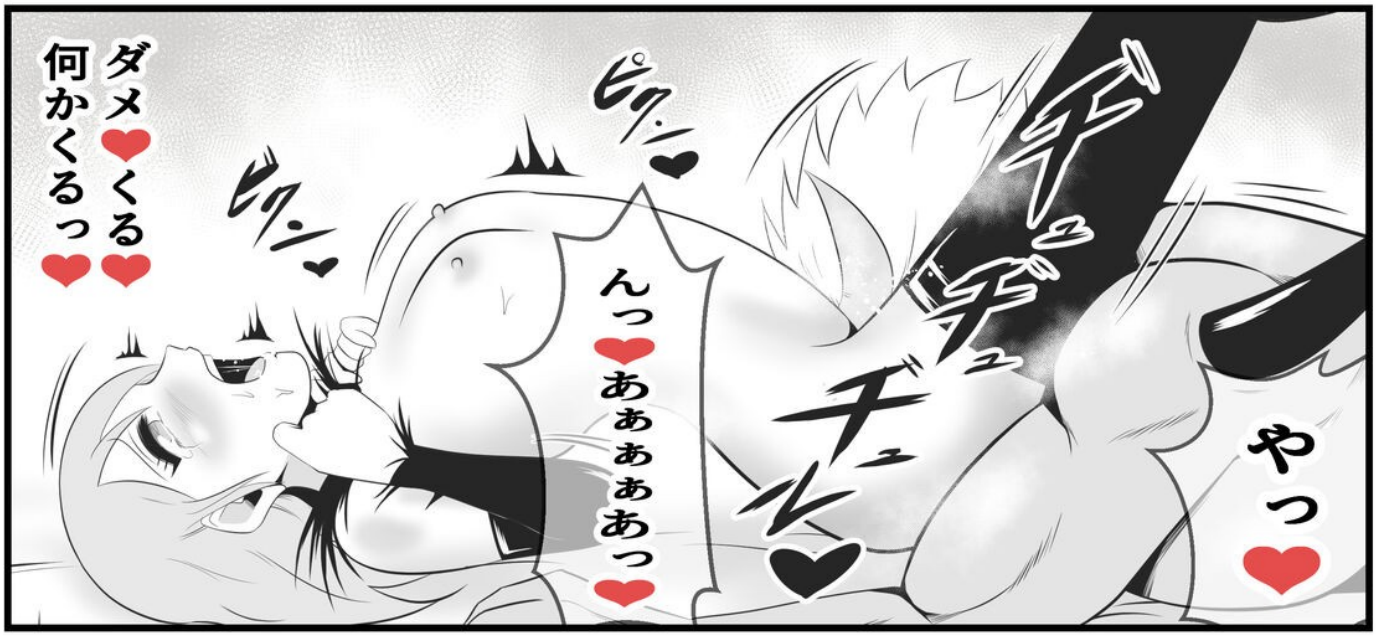
…んっ…少し反応が鈍いな…

俺の精子にはメスを惚れこませる催眠効果がある…
ドロ
ドロ
一度目では効果がないが二度目を浴びればほぼ必ずと言って良いほど俺にべた惚れになる…

この娘には効果がないのか…いやそんなはずはないおそらくまだ効果が表れてないだけ

えぇい考えてもしょーがないこのまま押し切ってやる
キャッ!?

ベロ♥
ふんっっ♥
やぁぁぁぁぁん♥
それっ♥ダメ——♥
堕ちろエリス——!!
魔物となり俺の物となれ——!!

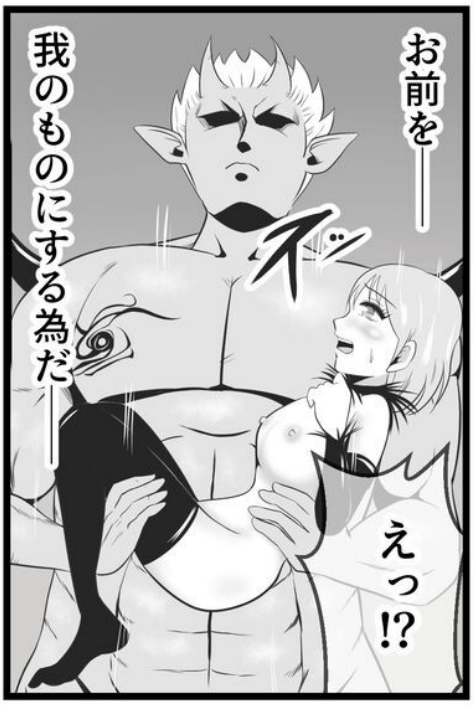

やっ❤
ズッ
ズッ
ズッ

いやですぅ…
あたひは…勇者様を…
みんなを守る…
光魔導士の…
エリスで…す…

くそ
やはり思った通り
快楽漬け程度では
堕ちないか…
ここで決めきる
つもりだったのに

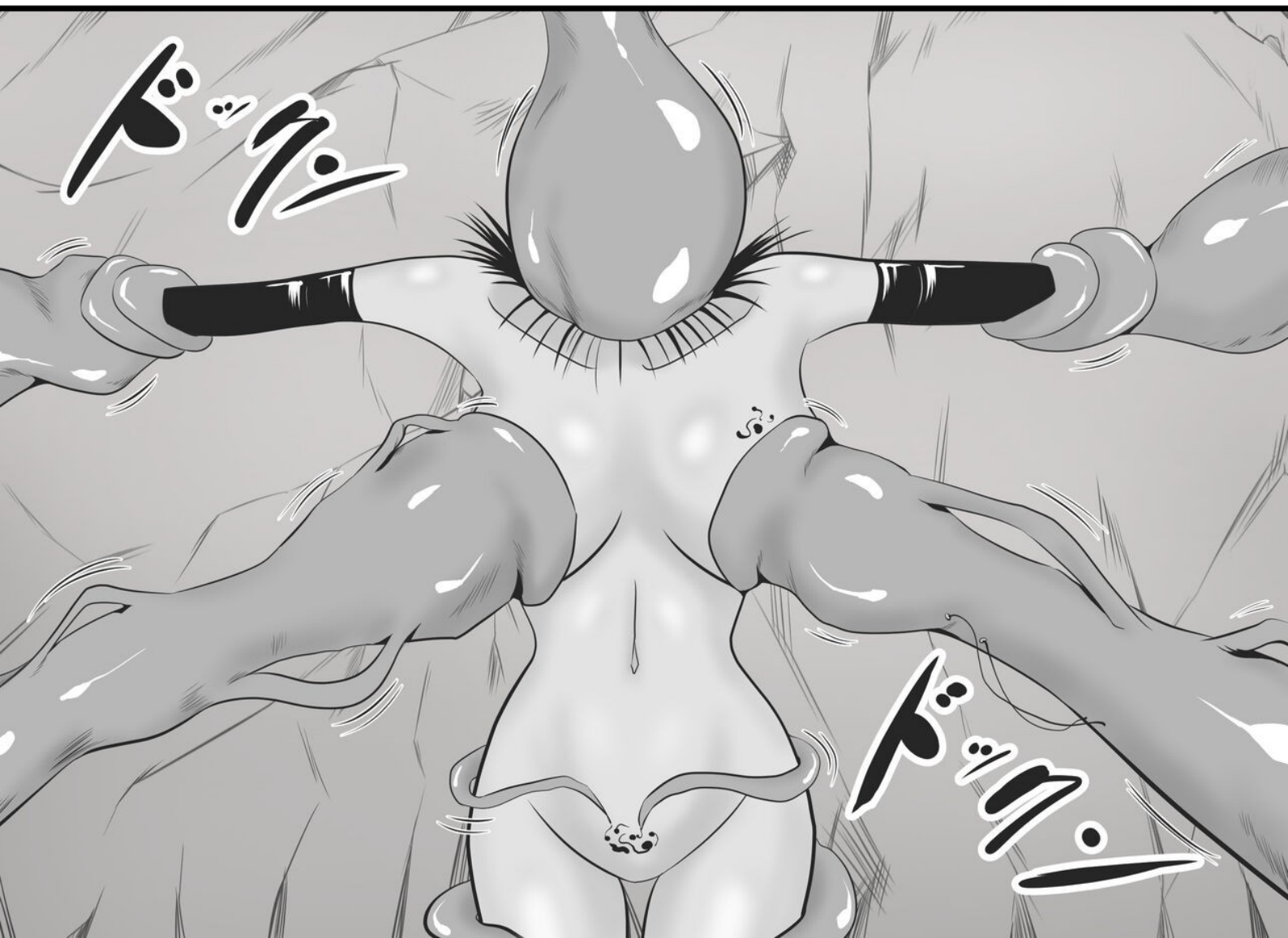
やはり催眠が
効いてこなかった事
そして、何より俺が
思った以上にこの娘の
意志が強い
この状況で切り札を
出すには勝算が
低すぎる――

最悪催眠なしでも
この娘を堕とすには更なる
絶望を味わってもらうしかない
あまり手荒なマネは
したくないが…
許せエリス――

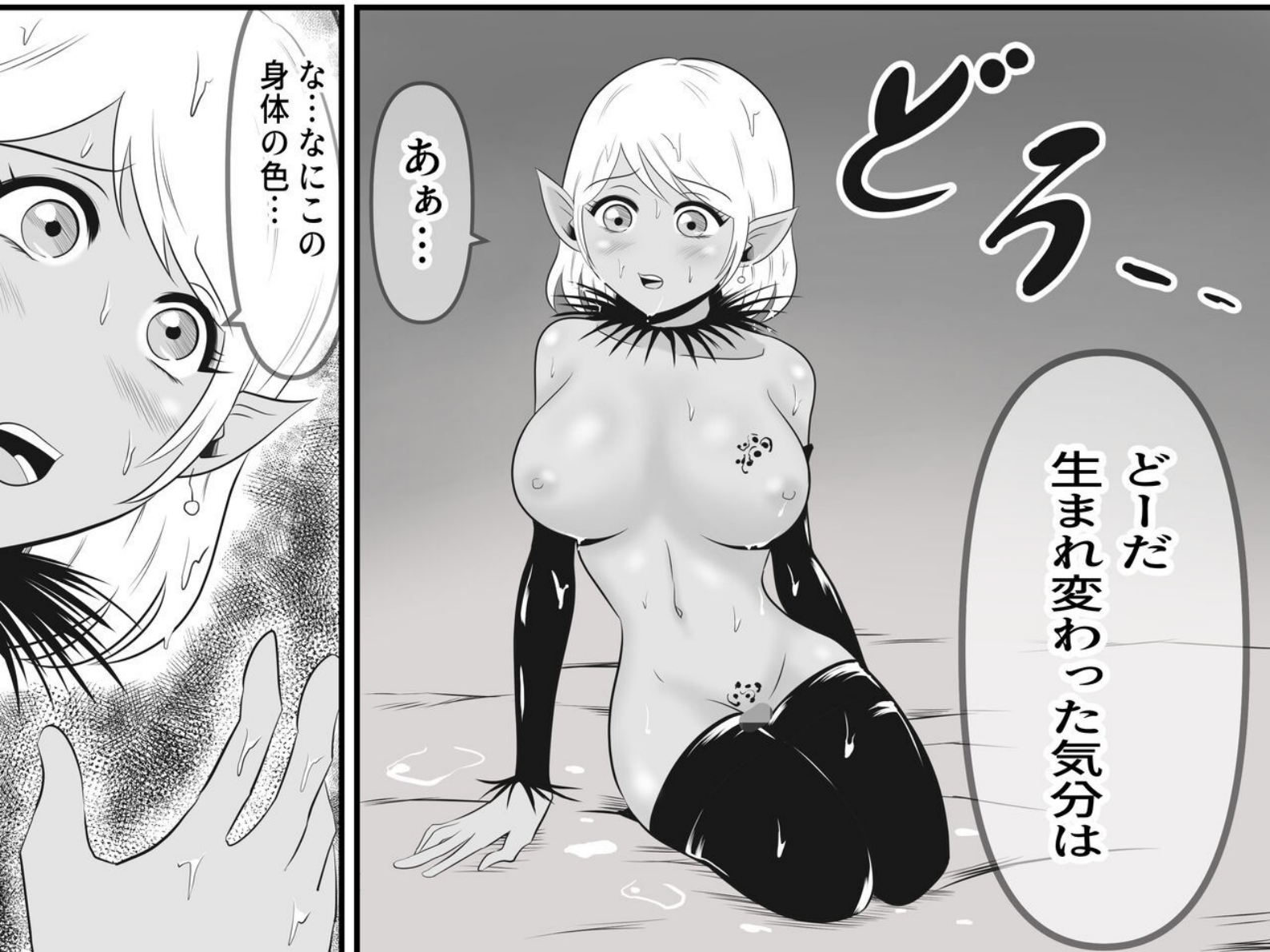

お前を――
我のものにする為だ――
えっ!?

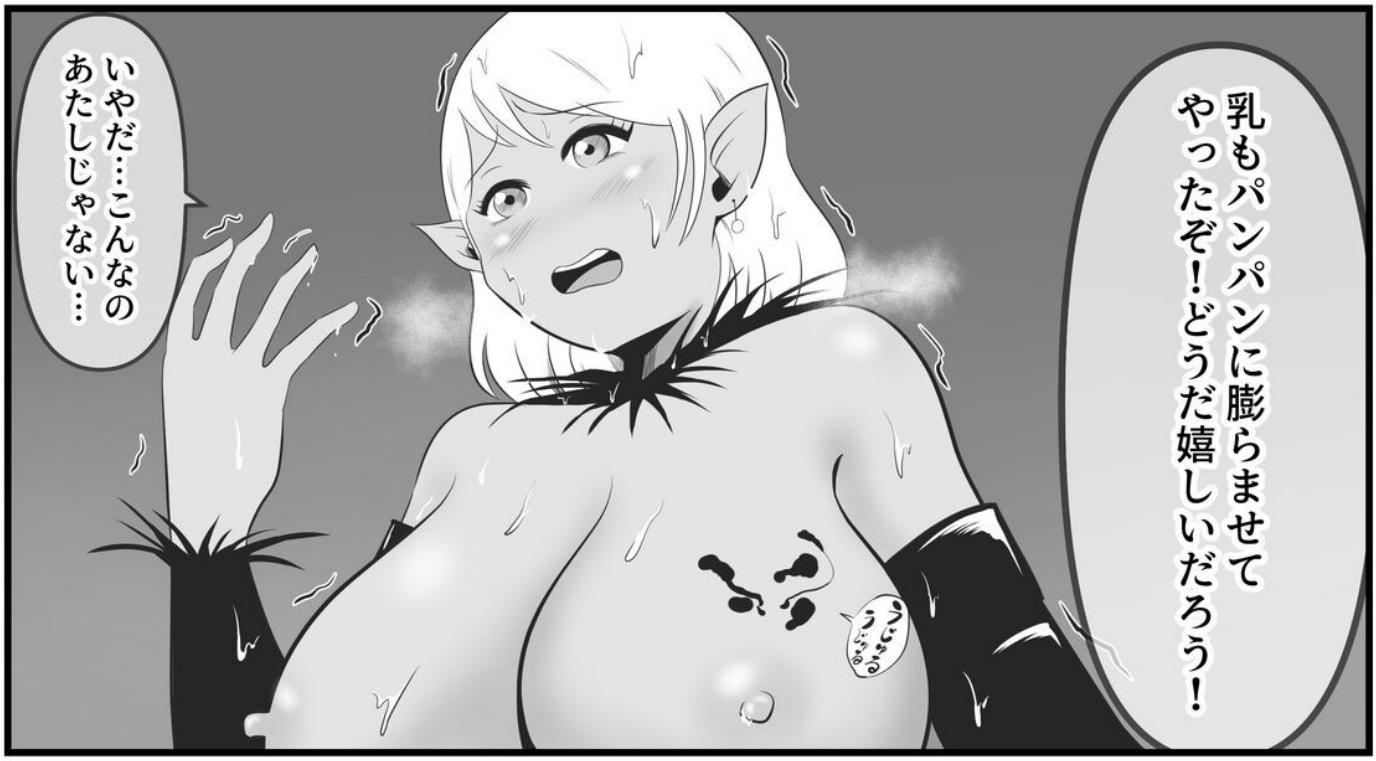
もう一度…
場所を帰るぞ…

そして――
運命の三日目
ドクン
グリフィルム様
どこへ行かれました？
おぉ…ここに
おられましたか…
ドクン
ドクン
こ…これは…

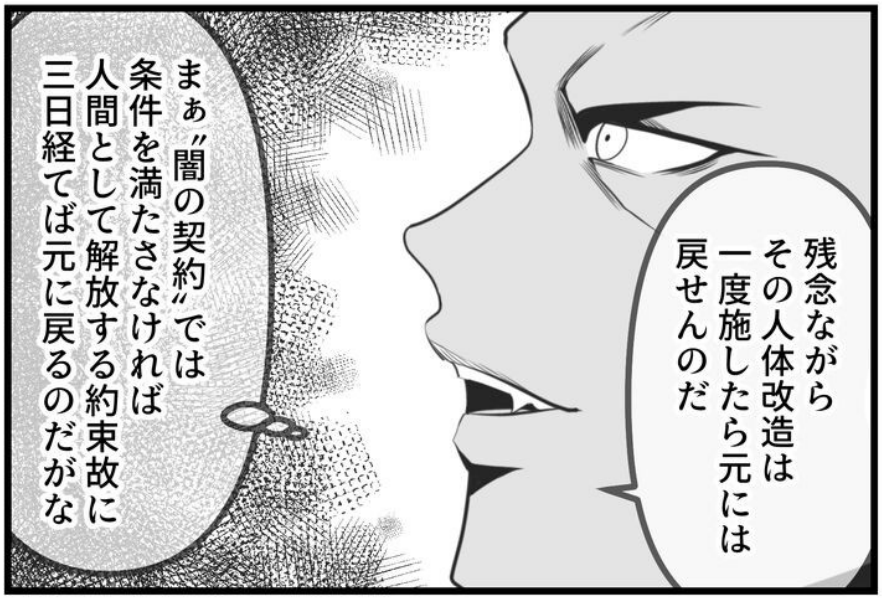

ドクン
ドクン
ドクン

肌色変化に膨乳
身体の部位もいくつか改造した
そして感度も人間が感じられる
極限レベルまで高めてやった
さぁ目覚めろ
じゅぽっ
じゅる

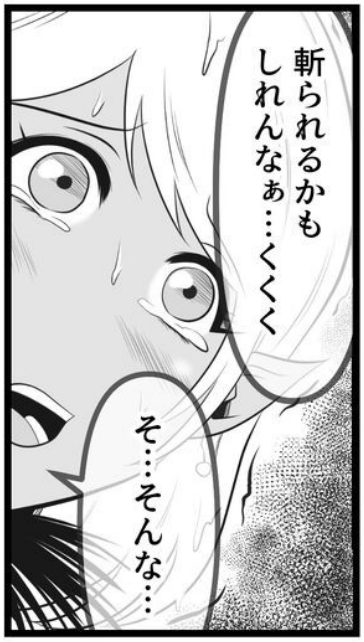

どろ～～
どーだ
生まれ変わった気分は
あぁ…
な…なにこの
身体の色…


乳もパンパンに膨らませて
やったぞ！どうだ嬉しいだろう！
いやだ…こんなの
あたしじゃない…
うじゃる
うじゃる

こんなのイヤ!!
元のあたしの身体に戻して!!


残念ながら
その人体改造は
一度施したら元には
戻せんのだ
まぁ〝闇の契約〟では
条件を満たさなければ
人間として解放する約束故に
三日経てば元に戻るのだがな

戻らないと言えば
より深く絶望するだろう
残念だったなエリス
その姿を勇者が見たら
何て言うだろうな…


斬られるかも
しれんなぁ…くくく
そ…そんな…

正真正銘――

ここで決着をつけてやる

あっ…

こんなにおっぱいも
大きくなって
とても魅力的じゃないかエリス

チュベェ❤

んっ❤
あっあっあぁ❤

昨日より
良い❤

ダメあたし
魔物みたいな姿で

魔物と
いやらしい事してる

ムニュ♥

ピクッ♥
これじゃあ…あたし
もう魔物と一緒じゃない…
ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
ギュル♥
ギュルー♥

さぁそのいやらしい乳で
上下に擦ってみろ
えっ…あっ…
ハァ♥
ハァ♥

抵抗が徐々に
薄れてきたな…
出来ぬのなら…

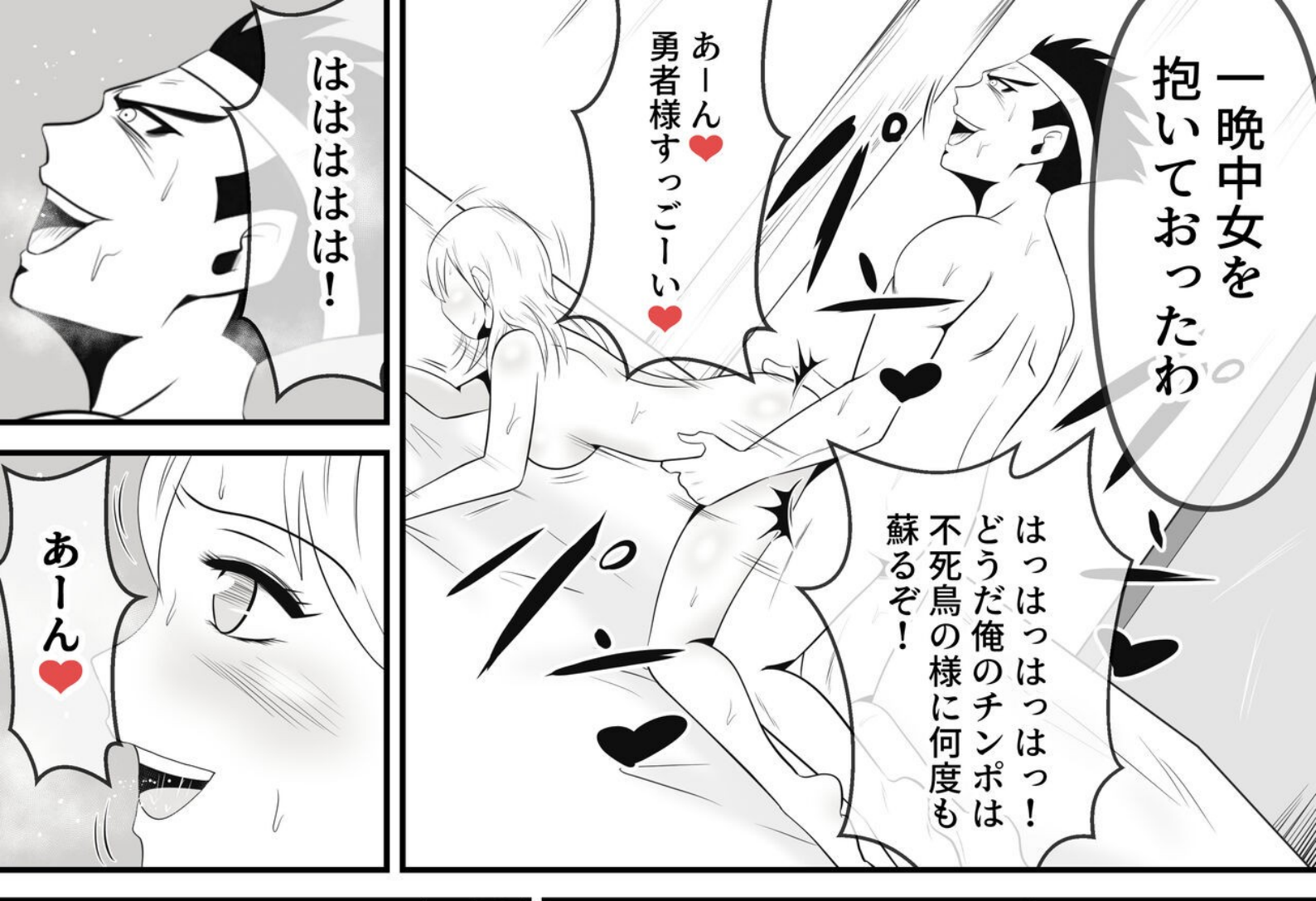
我が腰を動かしてやる
あっ♥
ぱちゅん♥

んんっ❤
ピクン❤
おちんちんが…
あたしのおっぱいの
間を…
ジュッ❤
すごく
いやらしい…
ジュッポ❤
さぁいくぞ
エリス…
キャッ!!
プニュルル❤
効け!!効け!!
効け!!効け!!
効け!!効け!!
効け!!効け!!
…あれ……
ポ
ウー❤

あれ…どうしたんだろあたし
すごく心地良い❤どうして今まで
イヤな気持ちでいたんだろう…
ドキ❤
ドキ❤
ドキ❤
リァ❤
リァ❤
え…あれ…
何…これ
よし!!かかった!!
どーだ見てみろ
このチンポを
ビクン…
ドキ❤
ドキ❤
ドキ❤
リァ❤
リァ❤
やっ❤
すごく逞しい❤
ゴクリ❤
くくく…
あれ…この方は…

すごく愛おしいです❤
グリフィルム様❤
リァ❤
ポ
たぎっ❤
よし…後少しだ
作用かならば今すぐに
純潔を捧げ魔物となり
我と共に来い
勇者様の事も好きだから
やっぱり魔物には…
ん～このチンポは
カワイイけど
あたし光魔導士だし…
ドキ❤
そうか…
しかし勇者は一体
お前の事をどう思って
いるだろうなぁ
よし…
ここで切り札の
え？
これを見ろ
お前が攫われた日
あやつ達が何をして
おったかとくと見よ
イイイ～

デブは酔い潰れて
ずっと一晩中寝ていた
エターニャ様…
そして…あの闇魔導士の
じじいは…
お前がいなくなったのを
良い事に勝手に下着を漁り
それを口に咥えながら
オナニーをしておったわ
はぁ～
エリス～
エリス～
じわ…
いやぁ…そんなひどい
あたしの事心配もせずに
こんな事…
そして
肝心の勇者は…
勇者様は…
せめて勇者様だけは
あたしの事…
パンパン
あんっ


一晩中女を抱いておったわ
あーん♥勇者様すっごーい♥
はっはっはっはっはっ！どうだ俺のチンポは不死鳥の様に何度も蘇るぞ！
あーん♥
ははははは！

そんな…ひどい…
ポロ
ポロ
エリスよ…お前の帰る場所はあそこにはない…

エリスよ
純潔を捧げ…
我の元に来い
我は生涯
お前を大切にするぞ
お前の帰る場所は
我の胸の中だ
あっ❤

あそこが擦れて
すっごく気持ちいいー❤
あぁん❤あっあぁぁぁぁあん❤

んぁ❤でも…
魔物に…んっ❤なるの
こ…あっ❤怖い
ズッチュ❤
何も怖くなどないさ
我と一つになる…ただ
それだけだ
ズッチュ❤
意識が朦朧として
訳が分からなくなって
おるな
ズッチュ❤
初めての…んっ❤
エッチって…あっ❤
痛いんでしょ…それも怖いよ
最初の痛みを
通り過ぎれば今よりもっと
気持ち良くなれるぞ
えっ？
今より…
ピタッ
えっ!?ウソ!?
やだやだ…
どうして止めるの
やだやだ止めないで
気持ち良いの❤
もっと
もっと擦ってぇ❤お願い❤
チンポを受け入れる気が
ないのであろう…そんな女
いつまでも相手にしても
しょーがないだろう

チンポを受け入れ
魔物になるのであれば
別だがな
えっ…あ…
嫌ならもうよい
興が醒めた
ここでお開きだ
ま…
待って…
あっ…
え…と…
どうした…
もっとはっきりと
自分の口で
言ってみないか
さ…
ささ…
もっと
はっきりと

捧げます♥
グリフィルム様に
純潔を捧げます♥
あたし
魔物になります！

だから…あたしの処女膜破って
あたしのマンコ
めちゃくちゃにして♥
もっと
気持ち良くして♥

了解した

ひぐっ…うっ❤

グッ❤

グチ❤

グッ❤

あっ❤んっ❤
あたしの中に
すごく冷たくて
硬いものが入ってくる

ふっぐぅう…❤
いっだぁぁあいぃぃ❤

先っぽが入ったぞ
もっと深くねじ込んでやる

グチグチグチ

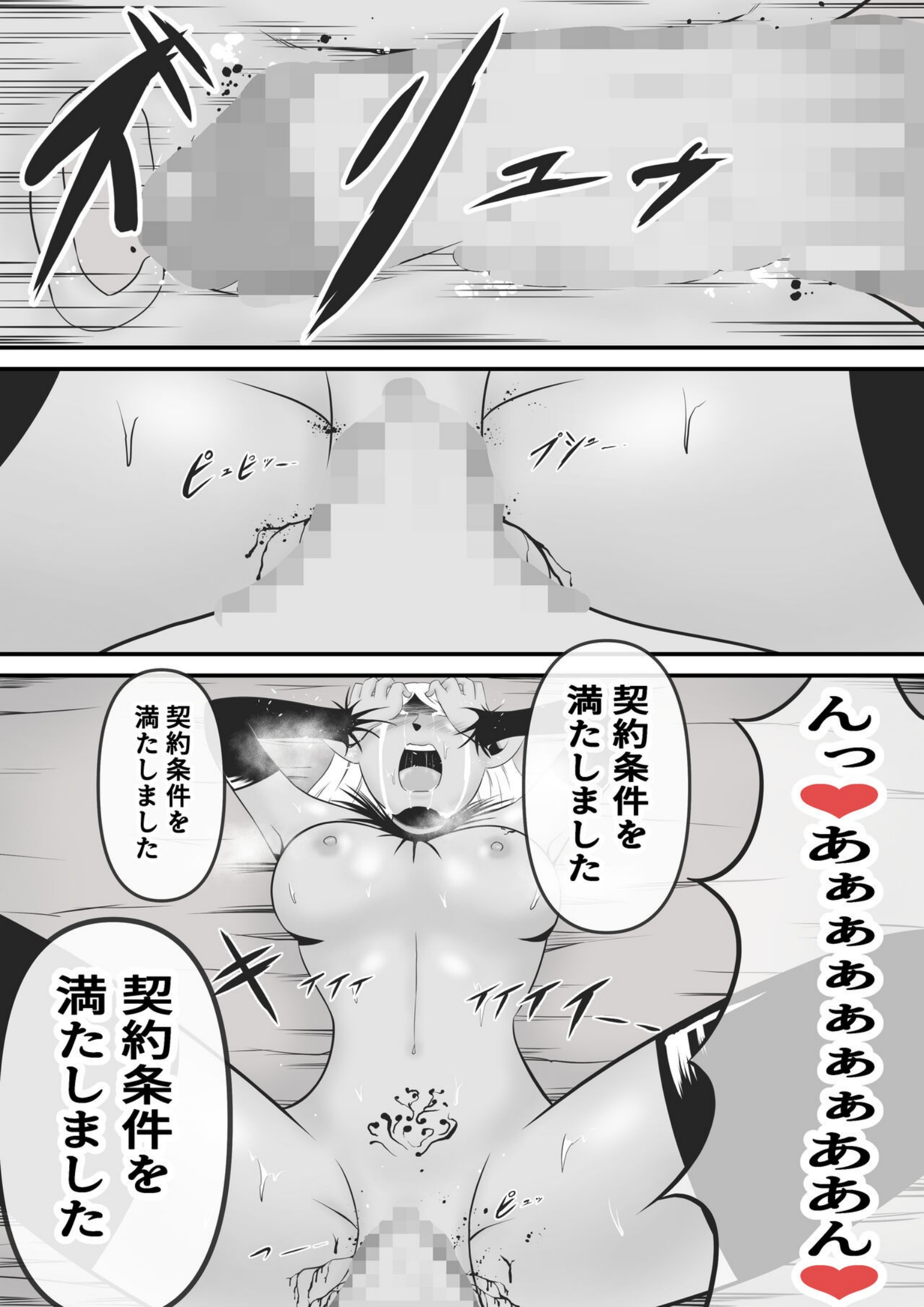
ブチ❤

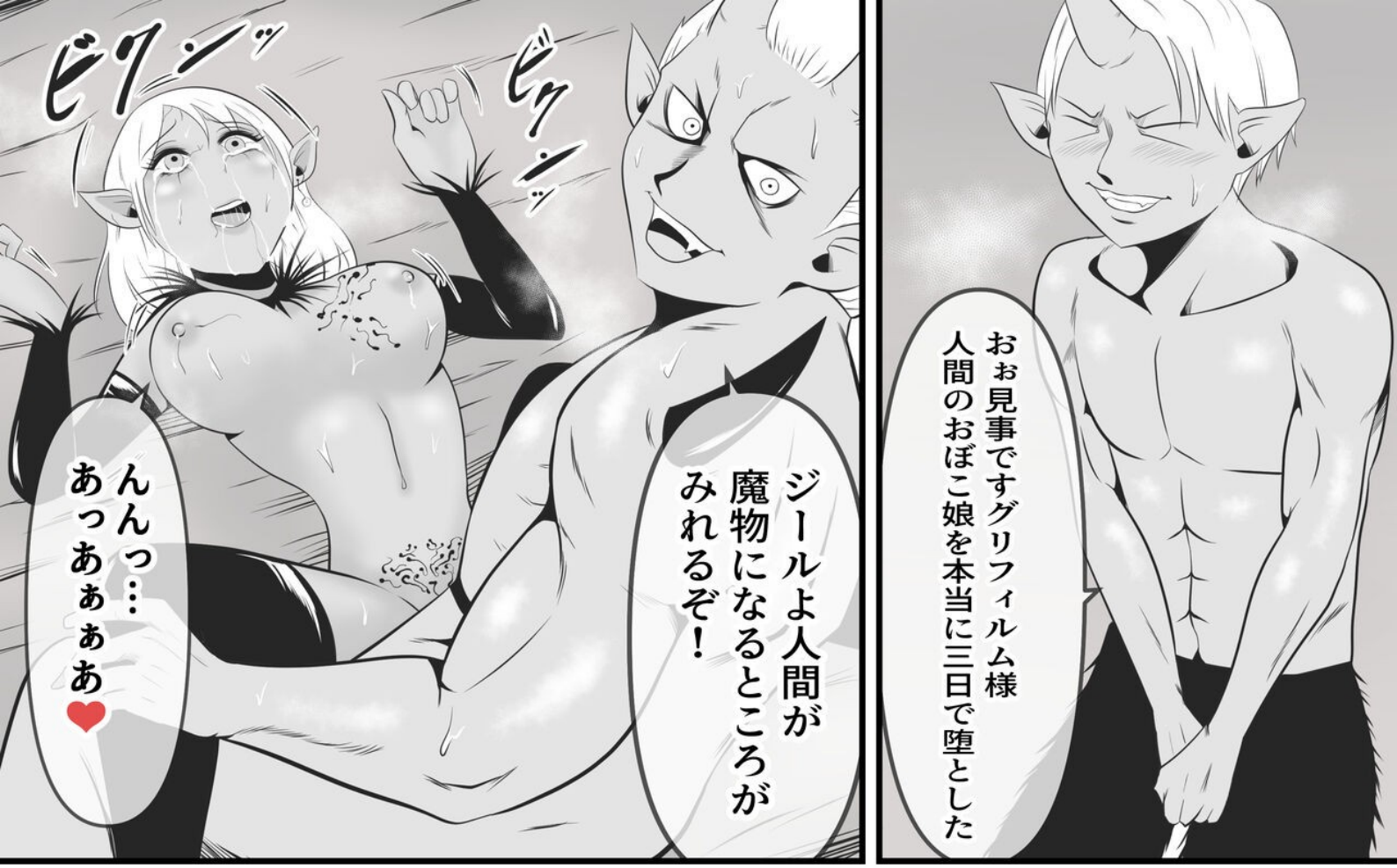
ビチ❤

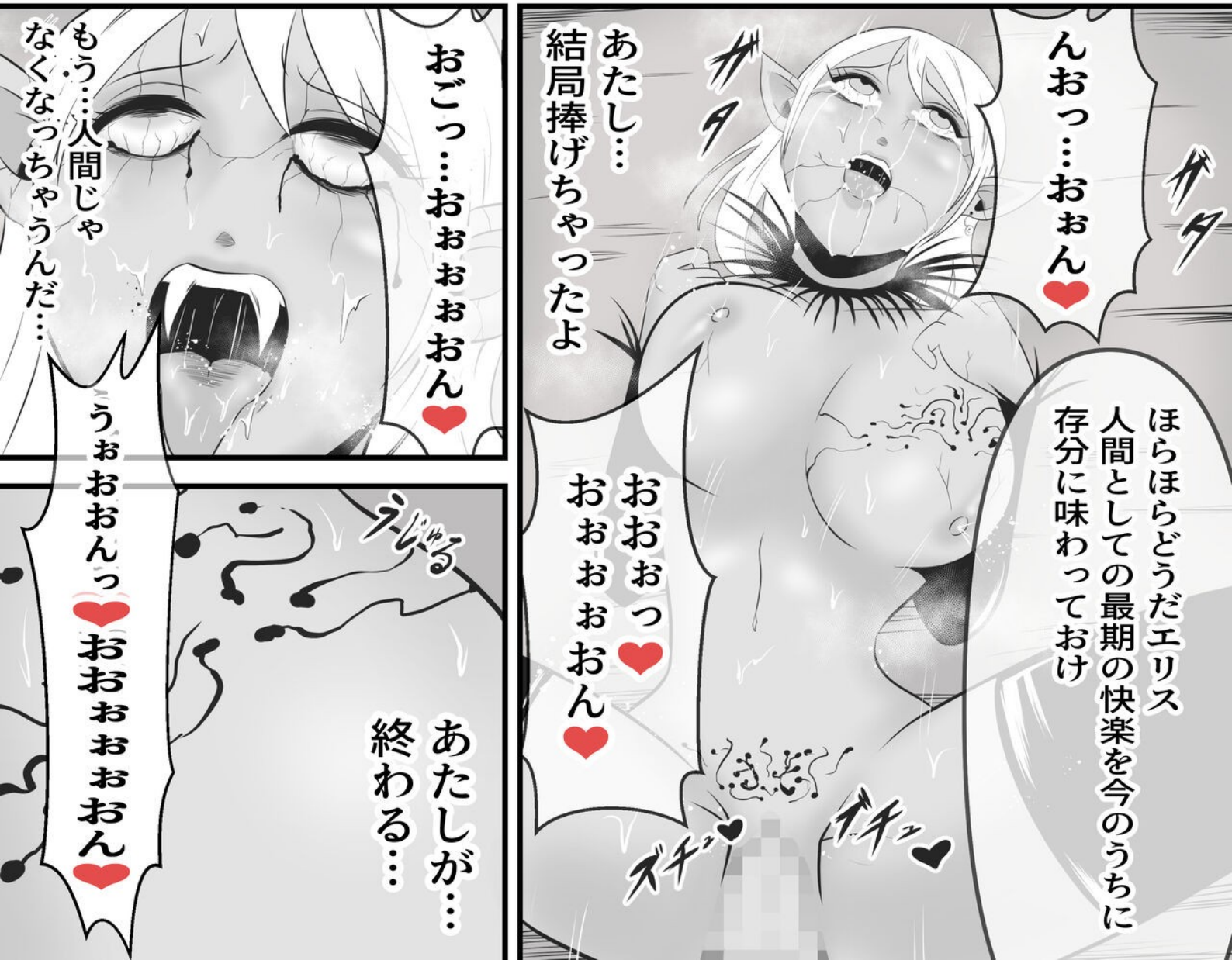
ブチ❤

あっぐぅぅっ…❤

あたしの処女膜を…
ブチブチと…破って…


オリエナ
ピュピュー
プシュー
んっ❤あぁぁぁぁぁぁぁぁん❤
契約条件を満たしました
契約条件を満たしました
契約条件を満たしました
イイイ
イイイイ
ピュッ


おぉ見事ですグリフィルム様
人間のおぼこ娘を本当に三日で堕とした
ビクンッ
ビクンッ
ジールよ人間が
魔物になるところが
みれるぞ！
んんっ…
あっあぁぁあ❤


ガタ
ガタ
んおっ…おぉん❤
ほらほらどうだエリス
人間としての最期の快楽を今のうちに
存分に味わっておけ
あたし…
結局捧げちゃったよ
おおおっ❤
おおおおん❤
ズチュ❤
ズチュ❤
おごっ…おおおおん❤
もう…人間じゃ
なくなっちゃうんだ…
ブビュる
うぉおおんっ❤おおおおおん❤
あたしが…
終わる…

うおおおおおおおおうううっ❤

おぉ素晴らしい!!

ズリュ

急速な勢いで光の魔力が…

闇の魔力に反転してゆく…

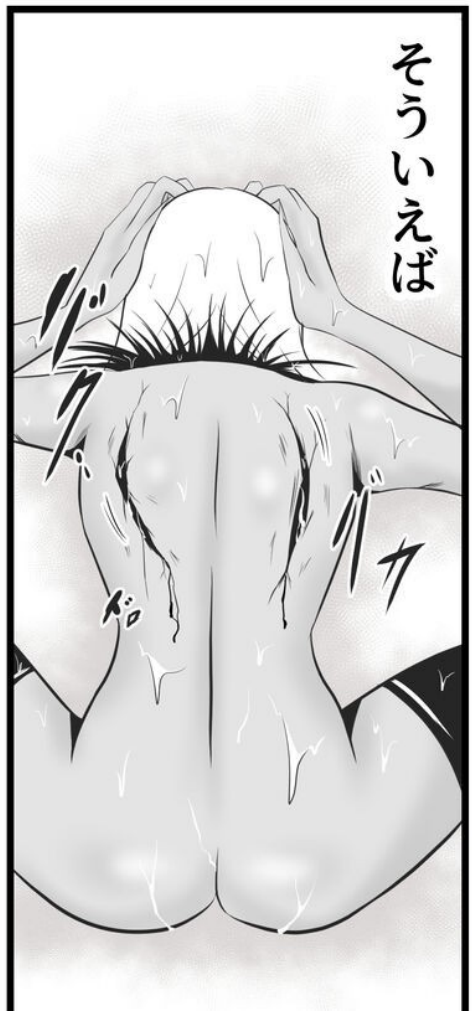
じゅわ～

パキ パキ パキ

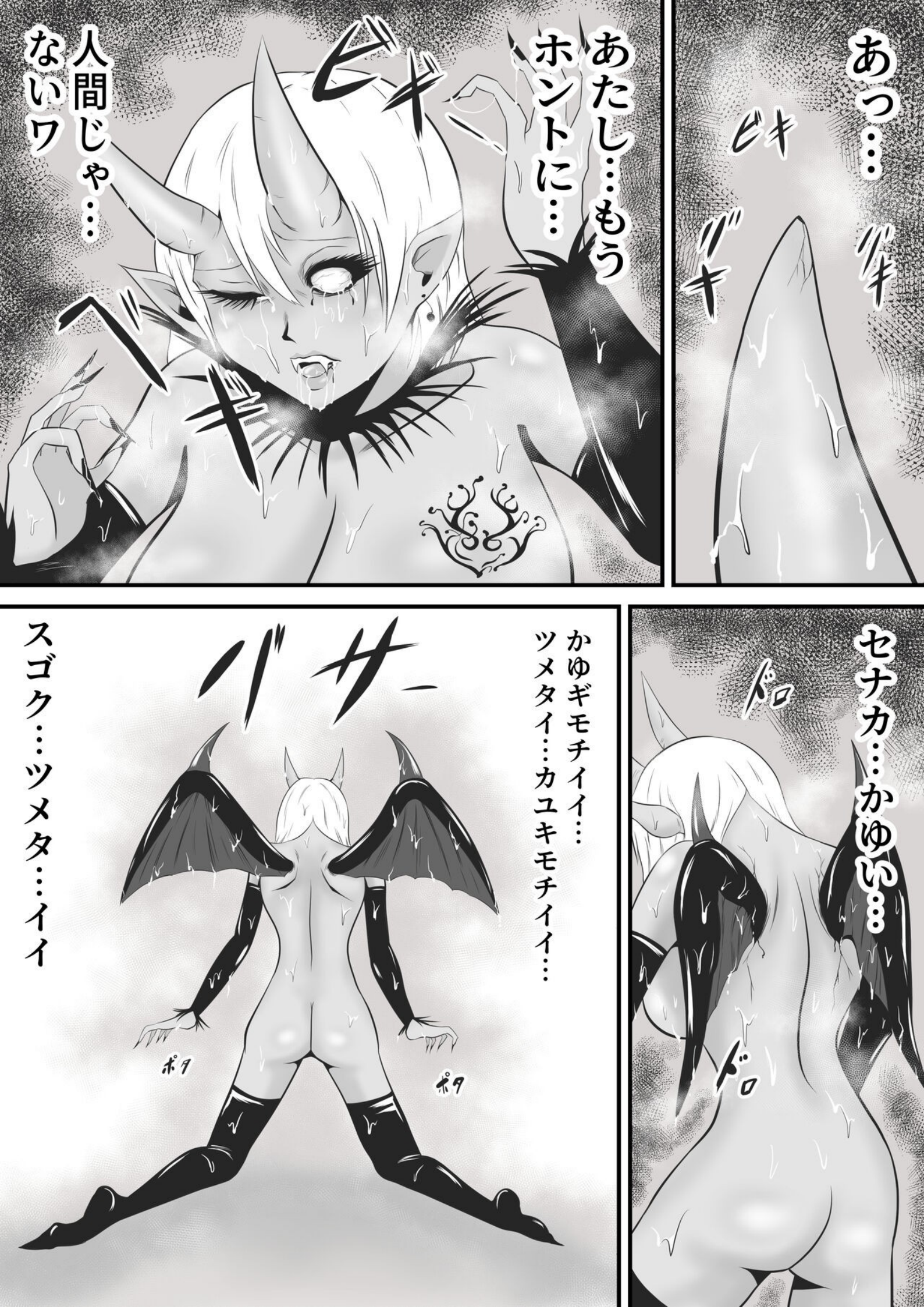
あっぐぅぅ…あたしの…身体中の体温が一気に奪われて冷たくなってく…

すっごく冷たくて
おおおおおおおおん…❤
気持ちいい

あぐうっ…アッ…頭が…
われる…われる…
ぐおっ…おおおぉぉぉん…❤


そういえば

グリフィルム様も…
みんな…つの…はえてた…あたしも…
いっしょ…ハエテきて…ル

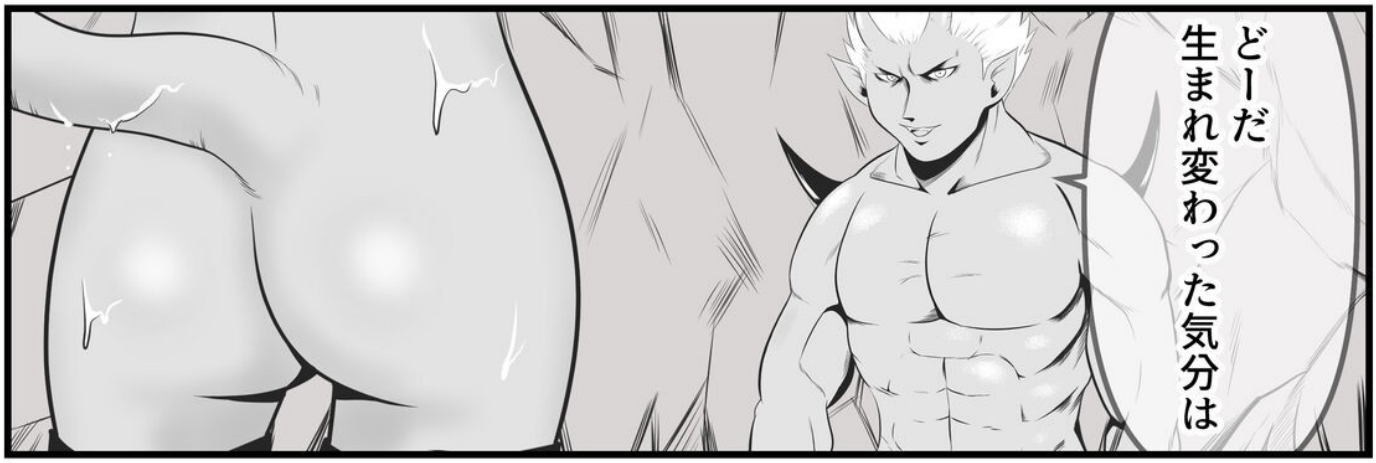

あっ…
ビキ
ビキ
あたし…もう
ホントに…
ビキ
人間じゃ…
ないワ
ヘ
セナカ…かゆい…
ドロ
ドロ
かゆギモチイイ…
ツメタイ…カユキモチイイ…
バサー
ポタ
ポタ
スゴク…ツメタ…イイ

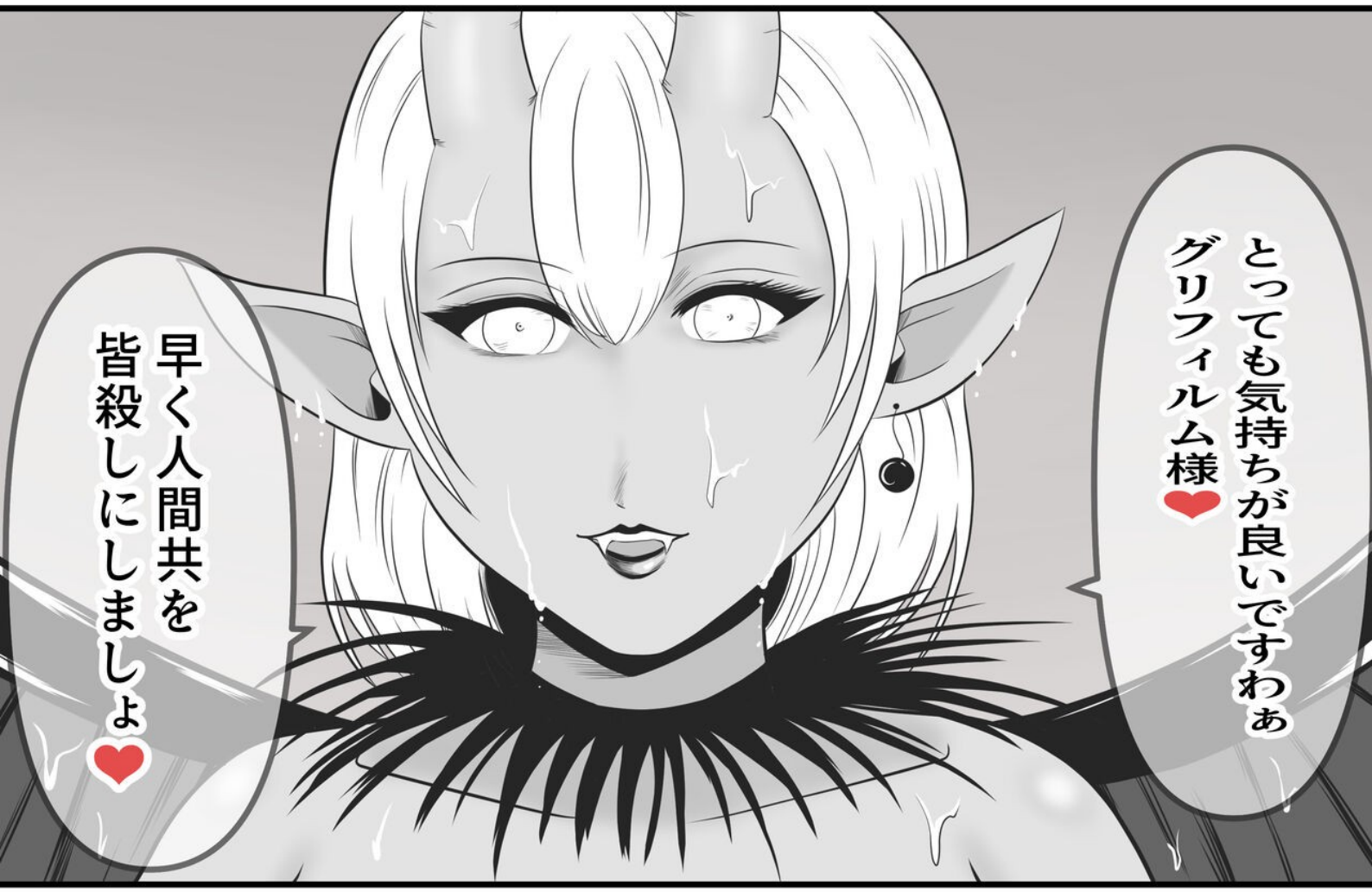
おおおおぉぉぉぉぉぉおおおんっっ❤
オリーブ
おっ…おっおっおぉっおっ…❤
ズリュー
シュウウウー

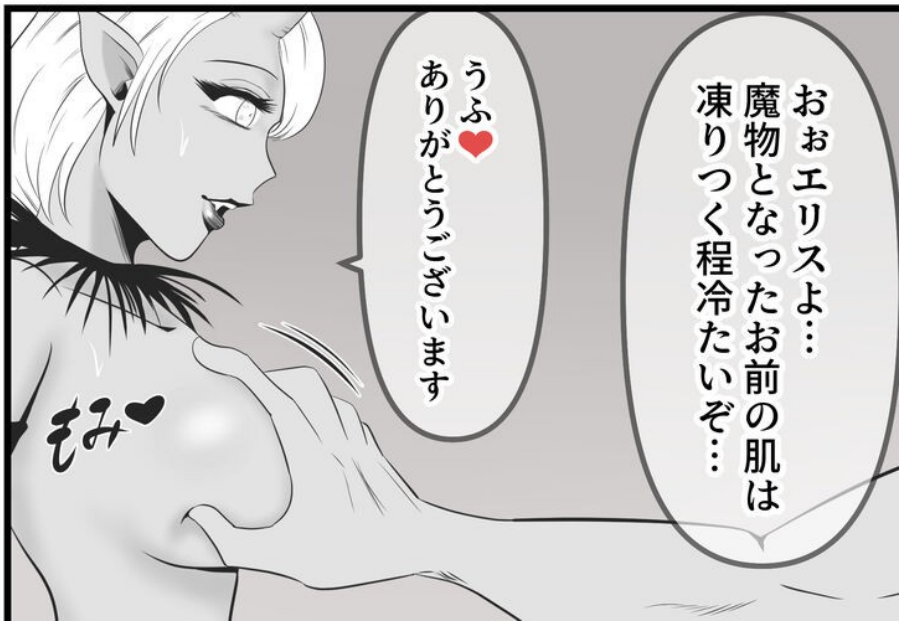
ガーゴイルの女王
エリスだ…

喜べジーンよ
我々ガーゴイル族に新たな
仲間の誕生だ…

はい！

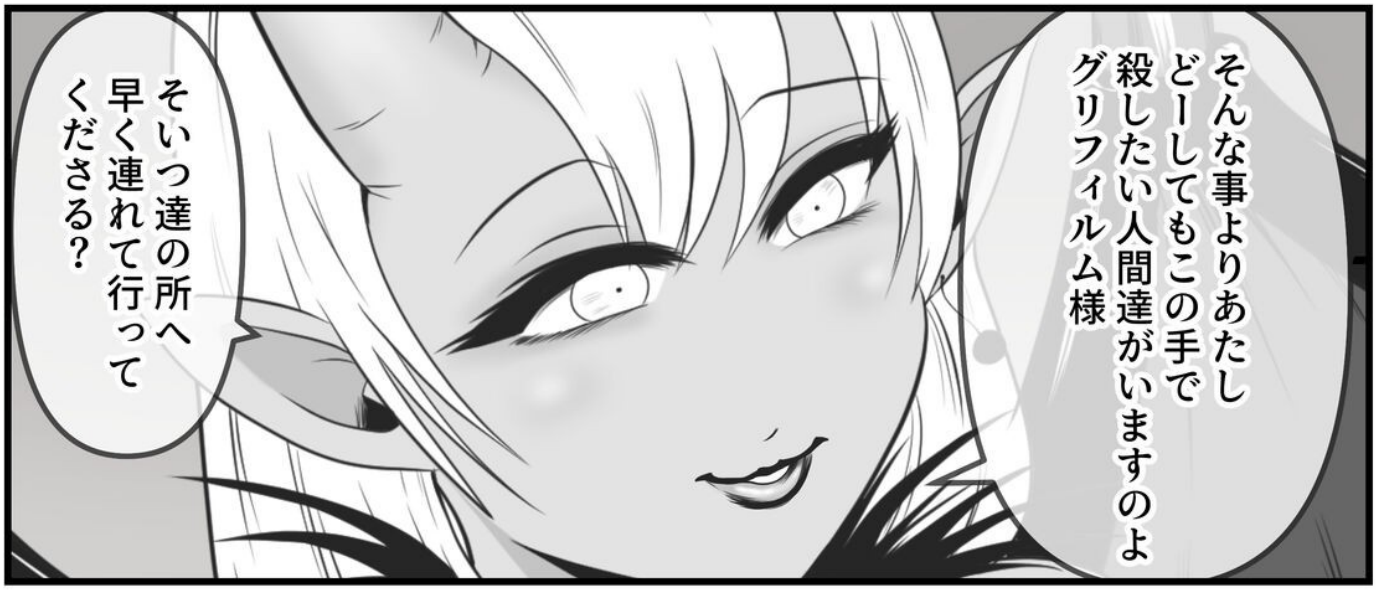

どーだ
生まれ変わった気分は


とっても気持ちが良いですわぁ
グリフィルム様❤
早く人間共を
皆殺しにしましょ❤


おぉエリスよ…
魔物となったお前の肌は
凍りつく程冷たいぞ…
うふ❤
ありがとうございます
もみ❤

やっと貴方様と
同じ身体になれて
とても嬉しいですわ❤

どれ
味見させてもらおうか
あん❤嫌ですわ
こんな所で子作りなんて
また後にしましょ❤
もみ❤
ヂュウルル❤


そんな事よりあたし
どーしてもこの手で
殺したい人間達がいますのよ
グリフィルム様
そいつ達の所へ
早く連れて行って
くださる？

なるほど分かった
すぐに向かうとしよう
ヂュル❤

ヒュオオオ――

まぁ何て
だらしない…
もう
立ち上がれないなんて
紅蓮の不死鳥が
聞いて呆れるわ…
オオオオ
ニコッ
ちょー弱い❤